

厚生労働科学研究費補助金

難治性疾患等政策研究事業

びまん性肺疾患に関する調査研究

平成29年度～令和元年度 総合研究報告書

研究代表者 稲瀬 直彦

令和2(2020)年 5月

目 次

. 総合研究報告 びまん性肺疾患に関する調査研究 稲瀬直彦	3
. 研究成果の刊行に関する一覧表	11

びまん性肺疾患に関する調査研究

研究代表者 稲瀬直彦（東京医科歯科大学教授）

研究要旨

本研究では、指定難病であるサルコイドーシス、特発性間質性肺炎、閉塞性細気管支炎、肺胞蛋白症（自己免疫性および先天性）および類縁疾患を対象として、診断基準・重症度・診療ガイドラインの策定および改訂、レジストリを活用した多分野診療提供体制の構築、関連学会や患者会と連携した普及・啓発活動などを推進し、その結果として難病患者の実態把握、診断・治療の標準化、難病患者のQOL向上を実現した。

研究分担者

高橋弘毅・札幌医科大学医学部呼吸器アレルギー内科学講座教授、今野哲・北海道大学大学院医学研究院教授、海老名雅仁・東北医科薬科大学医学部教授、坂東政司・自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門教授、蛇澤晶・地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院臨床病理科部長、慶長直人・（公財）結核予防会結核研究所副所長、針谷正祥・東京女子医科大学医学部特任教授、本間栄・東邦大学医学部びまん性肺疾患研究先端統合講座教授、岸一馬・東邦大学医学部教授、吾妻安良太・日本医科大学医学部教授、小倉高志・神奈川県立循環器呼吸器病センター副院長、須田隆文・浜松医科大学内科学第二講座教授、長谷川好規・名古屋大学大学院医学研究科教授、近藤康博・公立陶生病院呼吸器アレルギー疾患内科副院長、伊達洋至・京都大学医学研究科教授、井上義一・（独）国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センターセンター長、上甲剛・独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院放射線診断科部長、服部登・国立大学法人広島大学大学院医系科学研究科医歯薬保健学研究科教授、西岡安彦・国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部教授、酒井文和・埼玉医科大学国際医療センター教授、渡辺憲太郎・福岡大学医学部教授

A. 研究目的

本研究では、指定難病であるサルコイドーシス、特発性間質性肺炎、閉塞性細気管支炎、肺胞蛋白症（自己免疫性および先天性）および周辺疾患を対象として、診断基準、重症度分類、診療ガイドラインの策定・改訂、レジストリを活用した多分野による診療体制の構築、関連学会や患者会と連携した普及・啓発活動の推進を目的とした。

サルコイドーシスについては診断基準、重症度分類、診療ガイドラインを策定・改訂することを目標とした。

特発性間質性肺炎については診断基準、重症度分類、診療ガイドラインを策定・改訂すること、レジストリを活用して多分野診療提供体制を構築すること、関連学会や患者会と連携した普及・啓発活動を

推進することを目標とした。

閉塞性細気管支炎については診断基準、重症度分類、診療ガイドラインを策定・改訂することを目標とした。

肺胞蛋白症（自己免疫性及び先天性）については診断基準、重症度分類、診療ガイドラインを策定・改訂すること、関連学会や患者会と連携した普及・啓発活動を推進することを目標とした。

B. 研究方法

研究代表者に加えてのべ 21 名の研究分担者と研究を推進した（表 1）。研究組織としてサルコイドーシス分科会、特発性間質性肺炎分科会、難治性気道疾患分科会、稀少びまん性肺疾患分科会の 4 つの分科会を設置した（表 2）。

サルコイドーシス分科会は平成 30 年度より心サルコイドーシス部会を新設し、従来の活動については疫学調査・診療ガイド部会として担当することとした。

特発性間質性肺炎分科会は平成 29 年度より 11 部会（診療ガイドライン部会、IPF 合併肺癌ガイドライン部会、ANCA 陽性間質性肺炎部会、臨床個人票・重症度分類部会、レジストリ部会、画像部会、病理部会、PPFE 部会、バイオマーカー部会、多施設治療研究支援部会、疾病の普及・啓発・患者会設立部会）でスタートした。平成 30 年度からは診療ガイドライン部会は IIPs 診断と治療の手引き・IPF 治療ガイドライン部会に、臨床個人票・重症度分類部会は疫学調査・重症度分類部会に、画像部会は画像・診断基準部会に、疾病の普及・啓発・患者会設立部会は疾病の普及・啓発・患者会支援部会にそれぞれ名称変更された。また、クライオバイオブシー部会、急性増悪部会が新設された。

難治性気道疾患分科会は平成 29 年度より部会設置を行わず包括的に研究を推進した。

稀少びまん性肺疾患分科会には平成 29 年度より 3 部会（HPS・若年進行性肺線維症部会、肺胞蛋白症部会、肺胞微石症部会）でスタートした。平成 30 年度から肺胞微石症部会を肺胞微石症・特発性肺骨化症部会に名称変更した。

C. 結果

サルコイドーシスについては、平成 30 年度に診療ガイドライン（サルコイドーシス診療の手引き 2018）を改訂し、日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会のホームページ（<http://www.jssog.com>）に公開した。また、令和元年度には診療ガイドラインを検証・更新した。

特発性間質性肺炎については、平成 29 年度に日本呼吸器学会腫瘍学術部会・びまん性肺疾患学術部会が編集し、編集委員会にびまん性肺疾患に関する調査研究班が加わり、間質性肺炎合併肺癌に関するステートメントを刊行した。また、日本医療研究開発機構（難治性疾患実用化研究事業）特発性間質性肺炎の診断精度向上とエビデンス創出のためのクラウド型統合データベースとインタラクティブ診断システムの開発に関する研究班と共同で、呼吸器医、画像診断医、病理診断医による多分野診断チームの組織し、レジストリ症例の MDD 診断を開始した。さらに、間質性肺炎/肺線維症患者会および同患者会関東支部を設立した。

平成 30 年度には特発性間質性肺炎の診断基準・重症度分類について日本呼吸器学会の承認を得た。また、特発性肺線維症の治療ガイドライン 2017 を英文化し、*Respiratory Investigation* 誌に公表した¹⁾。さらに、日本呼吸器学会と連携して間質性肺炎・肺線維症に関する啓発チラシを作成した。

令和元年度には特発性肺線維症の治療ガイドライン 2017 におけるクリニカルクエスチョン（CQ）に係る GRADE 法に基づくデータを日本呼吸器学会のホームページ（<https://jrs.or.jp>）に公開した。また、患者と家族を対象としたアンケート調査を実施し、診療ガイドラインの普及に係る実態や課題を把握した。さらに、日本医療研究開発機構（難治性疾患実用化研究事業）特発性間質性肺炎の診断精度向上とエビデンス創出のためのクラウド型統合データベースとインタラクティブ診断システムの開発に関する研究班と共同で 500 例を超えるレジストリ症例の MDD 診断を実施しながら、多分野診療提供体制を構築した。平成 30 年度から令和元年度まで患者会の支援を行い、毎年間質性肺炎肺線維症勉強会を開催した。

閉塞性細気管支炎については、平成 29 年度に診療ガイドライン（難治性びまん性肺疾患診療の手引き）を刊行し、日本呼吸器学会の学会承認を得た。平成 30 年度には閉塞性細気管支炎の診断基準・重症度分類について日本呼吸器学会の承認を得た。令和元年度には呼吸器学会学術講演会において難治性気道疾患のシンポジウムおよび呼吸器難病疾患克服に向けての会長企画シンポジウムを企画し、診断基準、重症度分類、診療ガイドラインの普及・啓発活動を推進した。

肺胞蛋白症については、平成 29 年度より日本医療研究開発機構（難治性疾患実用化研究事業）研究班と

共同でガイドライン作成委員会を組織し、ガイドラインの改訂作業を進めた。平成 30 年度には国際ガイドライン作成の準備を進め、米国 NHLBI Rare Lung Disease Consortium 2018 およびドイツ International Symposium ILD において海外の研究者とガイドラインに関する討議を行った。平成 30 年度から令和元年度まで患者会の支援を行い、日本医療研究開発機構（難治性疾患実用化研究事業）研究班と共同で毎年肺胞蛋白症勉強会を開催した。

D. 考察

難病患者の実態把握、診断・治療の標準化、難病患者の QOL 向上が当班に期待されている。平成 29 年に刊行された IPF 治療ガイドラインの普及により診断・治療の標準化が進み、難病患者の実態把握にも寄与しているが、平成 30 年度に実施した英文化により国外への情報発信につながっている。特発性間質性肺炎の診断には呼吸器医、画像診断医、病理医による MDD 診断が推奨されているが、一般の病院で実行するのは困難であり、診断の標準化の観点から多分野診療提供体制の構築が望まれる。クラウド型統合データベースとして構築されたレジストリ症例を対象に実施する遠隔診断システムを用いた MDD 診断の経験により多分野診療提供体制が構築されつつある。また、班研究の推進により診断・治療の標準化が実現すれば難病患者の QOL 向上に貢献することが期待される。肺胞蛋白症患者会の設立に続いて、特発性間質性肺炎の患者会を設立され、支援活動を行った。関西と関東の 2 地域に加えて東海地域でも患者と家族を対象とした勉強会が予定されており、疾病の普及・啓発を進めるとともに難病患者が抱えている現実的な課題を拾い上げ、わが国の難病政策に資する活動として継続したい。臨床調査個人票を使用した全国疫学調査も開始されたが、難病患者の実態把握がに資する活動となると思われる。

E. 文献

1. Homma S et al. Japanese guideline for the treatment of idiopathic pulmonary fibrosis. *Respir Invest* 56: 268-291, 2018.

F. 健康危険情報：なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. Yamanouchi Y, Sawahata M, Sakamoto N, Hisata S, Sijubo N, Konno S, Yamaguchi T, Suzuki T, Bando M, Hagiwara K. Characteristics of 68 patients with clinically proven sarcoidosis based on the Japan Society of Sarcoidosis and Other Granulomatous Disorders (JSSOG) 2015 criteria. *Respir Investig* 2020; 58; 102-109.
2. Hattori T, Konno S, Shijubo N, Yamaguchi T,

- Sugiyama Y, Honma S, Inase N, Ito YM, Nishimura M. Nationwide survey on the organ-specific prevalence and its interaction with sarcoidosis in Japan. *Sci Rep*. 2018; 8: 9440.
3. Hattori T, Konno S, Shijubo N, Ohmichi M, Yamaguchi T, Nishimura M. Resolution rate of pulmonary sarcoidosis and its related factors in a Japanese population. *Respirology*. 2017; 22: 1604-1608.
 4. Sawahata M, Johkoh T, Kawanobe T, Kono C, Nakamura Y, Bando M, Hagiwara K, Takemura T, Sakai F, Shijubo N, Konno S, Yamaguchi T. Computed tomography images of fibrotic pulmonary sarcoidosis leading to chronic respiratory failure. *J Clin Med* 2020; 9.
 5. Sawahata M, Shijubo N, Johkoh T, Hagiwara K, Konno S, Yamaguchi T. Honeycomb lung-like structures resulting from clustering of traction bronchiectasis distally in sarcoidosis. *Respirol Case Rep* 2020; 8
 6. Homma S, et al. Japanese guideline for the treatment of idiopathic pulmonary fibrosis. *Respir Investig* 2018; 56:268-291.
 7. Taya T, Chiba H, Yamada G, Takahashi M, Ikeda K, Mori Y, Otsuka M, Takahashi H. Risk factors for acute exacerbation of idiopathic interstitial pneumonia in patients undergoing lung cancer treatment. *Jpn J Clin Oncol*. 2019 Dec 27; 49(12): 1126-1133.
 8. Fujisawa T, Mori K, Mikamo M, Ohno T, Kataoka K, Sugimoto C, Kitamura H, Enomoto N, Egashira R, Sumikawa H, Iwasawa T, Matsushita S, Sugiura H, Hashisako M, Tanaka T, Terasaki Y, Kunugi S, Kitani M, Okuda R, Horiike Y, Enomoto Y, Yasui H, Hozumi H, Suzuki Y, Nakamura Y, Fukuoka J, Johkoh T, Kondoh Y, Ogura T, Inoue Y, Hasegawa Y, Inase N, Homma S, Suda T. Nationwide cloud-based integrated database of idiopathic interstitial pneumonias for multidisciplinary discussion. *Eur Respir J*. 2019 Mar 17
 9. Kondoh Y, Taniguchi H, Kataoka K, Furukawa T, Shintani A, Fujisawa T, Suda T, Arita M, Baba T, Ichikado K, Inoue Y, Kishi K, Kishaba T, Nishiyama O, Ogura T, Tomii K, Homma S. Clinical spectrum and prognostic factors of possible UIP pattern on high-resolution CT in patients who underwent surgical lung biopsy. *PLoS One*. 2018 Mar 28; 13(3):e0193608.
 10. Awano N, Inomata M, Kuse N, Tone M, Yoshimura H, Jo T, Takada K, Sugimoto C, Tanaka T, Sumikawa H, Suzuki Y, Fujisawa T, Suda T, Izumo T. Quantitative computed tomography measures of skeletal muscle mass in patients with idiopathic pulmonary fibrosis according to the multidisciplinary discussion diagnosis: A retrospective nationwide study in Japan. *Respir Investig*. 2020 Mar; 58(2):91-101.
 11. Kishaba T, Hozumi H, Fujisawa T, Nei Y, Enomoto N, Sugiura H, Kitani M, Suda T. Predictors of acute exacerbation in biopsy-proven idiopathic pulmonary fibrosis. *Respir Investig*. 2020 Mar 20. pii: S2212-5345(20)30032-0.
 12. Watanabe K, Ishii H, Homma S, et al. Criteria for the diagnosis of idiopathic pleuroparenchymal fibroelastosis: A proposal. *Respir Investig* 2019 Jul; 57(4):312-320. doi: 10.1016/j.resinv.2019.02.007.
 13. Hirano C, Ohshimo S, Horimasu Y, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Kohno N, Komoto D, Awai K, Shime N, Bonella F, Guzman J, Kühl H, Costabel U, Hattori N. Baseline High-Resolution CT Findings Predict Acute Exacerbation of Idiopathic Pulmonary Fibrosis: German and Japanese Cohort Study. *J Clin Med*. 2019; 24: E2069.
 14. Nakanishi Y, Masuda T, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Nakashima T, Miyamoto S, Tsutani Y, Iwamoto H, Fujitaka K, Miyata Y, Hamada H, Okada M, Hattori N. Pre-existing interstitial lung abnormalities are risk factors for immune checkpoint inhibitor-induced interstitial lung disease in non-small cell lung cancer. *Respir Investig*. 2019; 57: 451-459.
 15. Nakao S, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Masuda T, Miyamoto S, Nakashima T, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N. Chemotherapy-associated Acute Exacerbation of Interstitial Lung Disease Shortens Survival Especially in Small Cell Lung Cancer. *Anticancer Res*. 2019; 39: 5725-5731.
 16. Shioya S, Masuda T, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Nakashima T, Miyamoto S, Senoo T, Iwamoto H, Ohshimo S, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N. Comparison of anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibody-related and idiopathic non-specific interstitial pneumonia. *Respir Med*. 2019; 152: 44-50.
 17. Takao S, Masuda T, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Nakashima T, Miyamoto S, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N. High preoperative C-reactive protein level is a risk factor for acute exacerbation of interstitial lung disease after non-pulmonary

- surgery. *Medicine (Baltimore)*. 2019; 98 e14296.
18. Keicho N, Hijikata M, Morimoto K, Homma S, Taguchi Y, Azuma A, Kudoh S. Primary ciliary dyskinesia caused by a large homozygous deletion including exons 1-4 of DRC1 in Japanese patients with recurrent sinopulmonary infection. *Mol Genet Genomic Med* 8; e1033, 2020.
 19. Morimoto K, Hijikata M, Zariwala MA, Nykamp K, Inaba A, Guo TC, Yamada H, Truty R, Sasaki Y, Ohta K, Kudoh S, Leigh MW, Knowles MR, Keicho N. Recurring large deletion in DRC1 (CCDC164) identified as causing primary ciliary dyskinesia in two Asian patients. *Mol Genet Genomic Med* 7; e838, 2019.
 20. Tazawa R et al. Inhaled GM-CSF for Pulmonary Alveolar Proteinosis. *EN Engl J Med*. 2019 Sep 5;381(10):923-932.
 21. Nakata K, et al. Validation of a new serum granulocyte-macrophage colony-stimulating factor autoantibody testing kit. *ERJ Open Res*. 2020 Jan 27;6(1). pii: 00259-2019.
 22. Tokura S, et al. A Semiquantitative Computed Tomographic Grading System for Evaluating Therapeutic Response in Pulmonary Alveolar Proteinosis. *Ann Am Thorac Soc*. 2017 Sep;14(9):1403-1411
 23. Terasaki F, Yoshinaga K. New guidelines for diagnosis of cardiac sarcoidosis in Japan. *Ann Nucl Cardiol* 2017 ; 3 (1): 42-45.
 24. Terasaki F, Fujita S, Miyamura M, Kuwabara H, Hirose Y, Torii I, Nakamura T, Hoshiga M. Atrial arrhythmias and atrial involvement in cardiac sarcoidosis. *Int Heart J* 2019; 60(4): 788-795.
 25. 藤田修一、寺崎文生： 心臓サルコイドーシスの診断指針。 *日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会誌* 2018; 38(1): 23-27.
 26. Inaba A, Furuhashi M, Morimoto K, et al. Primary Ciliary Dyskinesia in Japan: Systematic review and meta-analysis. *BMC Pulm Med* 19: 135, 2019.
 27. Miyamoto A, Kurosaki A, Fujii T, et al. HRCT features of surgically resected invasive mucinous adenocarcinoma associated with interstitial pneumonia. *Respirology* 22: 734-743, 2017.
 28. Miyamoto A, Kurosaki A, Moriguchi S, et al. Reduced area of the normal lung on high-resolution computed tomography predicts poor survival in patients with lung cancer and combined pulmonary fibrosis and emphysema. *Respir Investig* 57: 140-149, 2019.
 29. Furuya K, Sakamoto S, Shimizu H, et al. Pirfenidone for acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: A retrospective study. *Respir Med* 126: 93-99, 2017
 30. Koyama K, Sakamoto S, Isshiki T, et al. The activities of daily living after an acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis. *Intern Med* 56: 2837-2843, 2017.
 31. Terasaki Y, Ikushima S, Matsui S, et al. Comparison of Clinical and Pathological Features of Lung Lesions of Systemic IgG4-related Disease and Idiopathic Multicentric Castleman's Disease. *Histopathology* 70: 1114-1124, 2017.
 32. Sugino K, Nakamura Y, Sekiya M, et al. Fatal diffuse alveolar haemorrhage mimicking acute exacerbation in idiopathic pulmonary fibrosis treated with nintedanib. *Respirol Case Rep* 5: e00258, 2017.
 33. Sugino K, Shimizu H, Nakamura Y, et al. Clinico-radiological features and efficacy of anti-fibrotic agents in atypical idiopathic pulmonary fibrosis. *J Thorac Dis* 10: 899-908, 2018.
 34. Sakamoto S, Shimizu H, Isshiki T, et al. Recombinant human soluble thrombomodulin for acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: A historically controlled study. *Respir Investig* 56: 136-143, 2018.
 35. Miyoshi S, Isobe K, Shimizu H, et al. The Utility of Virtual Bronchoscopy Using a Computed Tomography Workstation for Conducting Conventional Bronchoscopy: A Retrospective Analysis of Clinical Practice. *Respiration* 97: 52-59, 2019.
 36. Isobe K, Kaburaki K, Kobayashi H, et al. New risk scoring system for predicting acute exacerbation of interstitial pneumonia after chemotherapy for lung cancer associated with interstitial pneumonia. *Lung Cancer* 125: 253-257, 2018.
 37. Furukawa M, Ota H, Nakamura Y, et al. Neurofibromatosis type 1 -associated malignant peripheral nerve sheath tumour carcinomatous. *Respirol Case Rep* 7: e00463, 2019.
 38. Hanibuchi M, Kakiuchi S, Atagi S, et al. A multicenter, open-label, phase II trial of S-1 plus carboplatin in advanced non-small cell lung cancer patients with interstitial lung disease. *Lung Cancer* 125: 93-99, 2018.
 39. Sato S, Shinohara S, Hayashi S, et al.

- Anti-fibrotic efficacy of nintedanib in pulmonary fibrosis via the inhibition of fibrocyte activity. *Respir Res* 18: 172, 2017.
40. Kakiuchi S, Hanibuchi M, Tezuka T, et al. Analysis of acute exacerbation of interstitial lung disease associated with chemotherapy in patients with lung cancer: a feasibility of S-1. *Respir Investig* 55: 145-152, 2017.
2. 学会発表
1. 木村孔一, 今野哲, 四十坊典晴, 山田嘉仁, 山口哲生. 低用量でステロイド導入した肺サルコイドーシス症の検討. 第 38 回 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会
 2. Sawahata M, Yamaguchi T, Johkoh T, Yamauchi H, Hisata S, Nakayama M, Kawanobe T, Tanaka K, Suzuki M, Kono C, Takemura T, Suzuki T, Bando M, Hagiwara K, Sakai F, Konno S, Shijubo N. Computed imaging analysis in fibrotic pulmonary sarcoidosis leading to chronic respiratory failure. WASOG 2019, Yokohama Oct 9-11.
 3. Sawahata M, Bando M, Yamaguchi T, Sakamoto N, Kamei R, Yamanouchi Y, Konno S, Shijubo N, Ishikawa S, Nakamura Y, Sugiyama Y, Suzuki T, Hagiwara K. Epidemiological approaches for identification of host susceptibility factors for sarcoidosis in Japan. WASOG 2019, Yokohama Oct 9-11.
 4. Sawahata M, Sakamoto N, Bando M, Yamanouchi Y, Kurosaki A, Fujiki Y, Yamauchi H, Hisata S, Nakayama M, Konno S, Shijubo N, Yamaguchi T, Nakamura Y, Suzuki T, Hagiwara T. Characteristics of patients with a diagnosis of sarcoidosis: Comparison of the 2006 and 2015 versions of diagnostic criteria for sarcoidosis in Japan. WASOG 2019, Yokohama Oct 9-11.
 5. 坂本典孝, 澤幡美千瑠, 奥山顕子, 中山雅之, 鈴木拓児, 四十坊典晴, 山口哲生, 坂東政司, 萩原弘一. サルコイドーシスの診断基準 2006 から 2015 への変更に伴う診断症例の変化について. 日本呼吸器学会学術講演会, 2019 年 4 月(東京)
 6. Homma S, Bando M, Sugino K, Sakamoto S, Azuma A, the Diffuse Lung Diseases Research Group from the Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan. Japanese guideline for the treatment of idiopathic pulmonary fibrosis 2017. ERS International Congress 2017, Milan Italy, 2017.9
 7. Homma S, Bando M, Sakamoto S, Azuma A, the Diffuse Lung Diseases Research Group from the Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan: Japanese guideline for the treatment of idiopathic pulmonary fibrosis 2017. APSR Congress 2017, Sydney Australia, 2017.11
 8. 坂東政司. 最新のガイドラインおよび手引き からみた特発性肺線維症 (IPF) 診療の現状と課題 第 90 回日本呼吸器学会近畿地方会 教育講演 大阪 2017 年 12 月 16 日
 9. 本間栄. 特発性間質性肺炎 概念の変遷と最新治療戦略 第 58 回日本呼吸器学会学術講演会 特別講演 大阪 2018 年 4 月
 10. 千葉弘文, 近藤瞬, 錦織博貴, 黒沼幸治, 大塚満雄, 山田玄, 近藤康博, 谷口博之, 高橋弘毅. 特発性間質性肺炎の診療の現状と将来展望 予後因子と重症度分類. 第 57 回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 2017 年 4 月.
 11. Ikeda K, Shiratori M, Nishikiori H, Yokoo K, Asai Y, Takahashi Y, Saito A, Kuronuma K, Otsuka M, Chiba H, Takahashi M, Yamada G, Takahashi H. Serum surfactant protein D predicts the outcome of patients with idiopathic pulmonary fibrosis treated with pirfenidone. 27th European Respiratory Society Annual Congress, 2017. Sep 9-13: Milan, Italy.
 12. Nishikiori H, Chiba H, Kondoh S, Asai Y, Saito A, Ikeda K, Kuronuma K, Takahashi Y, Takahashi M, Otsuka M, Yamada G, Kamo K, Takahashi H. Adjustment of GAP model for Japanese patients with idiopathic pulmonary fibrosis. 27th European Respiratory Society Annual Congress, 2017. Sep 9-13: Milan, Italy.
 13. Chiba H, Asai Y, Kondoh S, Nishikiori H, Takahashi M, Kuronuma K, Otsuka M, Yamada G, Takahashi H, Takahashi Y, Ikeda K, Saito A, Takahashi H. A large-scale population-based cohort study of idiopathic interstitial pneumonia in Japan. 27th European Respiratory Society Annual Congress, 2017. Sep 9-13: Milan, Italy.
 14. 錦織博貴, 千葉弘文, 高橋弘毅ほか. 特発性肺線維症における%肺活量算出法による GAP モデルのモデル性能の比較検討. 第 58 回日本呼吸器学会学術講演会, 大阪, 2018 年 4 月.
 15. Saito A, Kuronuma K, Arika S, Fujitani N, Takamiya R, Chiba H, Takahashi M, Takahashi H. Pulmonary alveolar microlithiasis ~ Epidemiology in Japan and developing treatment strategies in a novel mouse model ~. 29th European Respiratory Society Annual Congress 2019 Sep 28-Oct 2: Madrid, Spain.
 16. Fujisawa T, Suda T. Diagnostic Utility Of Web-based Multidisciplinary Discussions Using Nationwide Cloud-based Integrated Database of

- Idiopathic Interstitial Pneumonias. American Thoracic Society. Dallas. May 22 2019
17. 須田隆文. クラウド型データベースを用いたインタラクティブ MDD 診断による IIPs 登録. 第 59 回日本呼吸器学会学術講演会 東京 2019.4.13
 18. 藤澤朋幸, 須田隆文. 特発性間質性肺炎におけるクラウド型臨床・画像・病理統合データベースを用いた遠隔 MDD の有用性. 第 59 回日本呼吸器学会学術講演会 東京 2019.4.12
 19. Johkoh T Diagnosis of Early IPF/UIP on CT. STATE OF THE ART N CHEST IMAGING, Sep 28-29, 2017, Barcelona, Spain
 20. Johkoh T, Sumi A, Fujimoto K, Sakai F, Tomiyama N, Ichikado K, Hashisako M, Fukuoka J. Bronchiolocentric pattern of interstitial pneumonia; CT-pathologic correlation in 15 cases Radiological Society of North America 103rd Scientific Assembly and Annual Meeting. November 26-December 1, 2017, Chicago, USA
 21. 上甲剛 シンポジウム「IIPs をめぐる諸問題; MDD」第 58 回日本呼吸器学会学術講演会 2018 年 4 月 東京都
 22. 上甲剛 第 32 回胸部放射線研究会 特別講演「特発性肺線維症の画像診断: 新国際ガイドラインの紹介と解説」第 54 回日本医学放射線学秋季臨床大会 2018 年 9 月 福岡市
 23. 上甲剛 シンポジウム「特発性肺線維症; 国際ガイドライン改訂と臨床的課題: IPF の画像診断」第 58 回日本呼吸器学会学術講演会 2019 年 4 月 東京都
 24. Johkoh T. IIPs/IPF Diagnostic guideline. How to Interpret Radiologic Aspect of Guidelien WASOG 2019 2019, October 10-13 Yokohama, Japan
 25. 坂本晋, 片岡健介, 本間栄, 特発性肺線維症の進行防止における pirfenidone および pirfenidone + N-acetylcysteine 吸入併用療法に関する前向き多施設共同治療研究. 第 60 回日本呼吸器学会学術講演会 2020 年 4 月
 26. Hashimoto N, Hasegawa Y, Keicho N, Takeuchi K, Takase M, Hijikata M, Homma S, Inase N. Primary ciliary dyskinesia in Japan. 23rd Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology, Taipei, Taiwan. 2018 Dec.
 27. 稲葉敦, 古畑匡規, 森本耕三, ラーマン マハブブール, 高橋理, 土方美奈子, 慶長直人. 本邦における原発性線毛機能不全症候群報告例のシステムティックレビューとメタアナリシス. 第 44 回難治性気道疾患研究会, 東京, 2018 年 1 月 27 日
 28. 土方美奈子, 森本耕三, Chau NQ, Hang NTL, Phuong PT, Dinh LC, 慶長 直人. 原発性線毛機能不全症候群原因遺伝子の PCR アンプリコン- NGS 解析を用いた変異探索. 第 44 回難治性気道疾患研究会, 東京, 2018 年 1 月 27 日
 29. Kusano K. Cardiac Sarcoidosis in Japan: Data from Nationwide Cohort Survey. WASOG/JSSOG 2019, Yokohama, Japan, 2019.10
 30. Kusano K, Ishibashi K, Nagayama T, Nakasuka K, Hattori Y, Terasaki F, Morimoto S, Isobe M. Cardiac Sarcoidosis: Current Management and Problems from Nationwide Questionnaire Survey. 第 81 回日本循環器学会総会・学術大会シンポジウム, 金沢, 2017 年 3 月
 31. Terasaki F. New diagnostic guidelines for cardiac sarcoidosis in Japan. International Conference on Sarcoidosis and Interstitial Lung Diseases (WASOG) 2019, Yokohama, Japan, 2019. 10
 32. Terasaki F. Diagnostic guidelines for isolated cardiac sarcoidosis. The 9th Asian Pacific Congress of Heart Failure, October, 2018, Tokyo
 33. 寺崎文生. 心臓サルコイドーシス up to date. 第 38 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会教育講演 2018 年 11 月, 東京
 34. 寺崎文生. 心臓サルコイドーシスの治療指針. 第 22 回日本心不全学会 教育講演 2018 年 10 月, 東京
 35. 矢崎善一. 循環器内科医からみた心臓サルコイドーシスにおける 18F-FDG PET の有用性と限界. 第 38 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会・シンポジウム 東京, 2018.
- H. 知的財産権の出願・登録状況: なし

表1 班員名簿（びまん性肺疾患に関する調査研究班）

区分	氏名	所属	職名
研究代表者	稲瀬 直彦	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	特命教授
研究分担者	高橋 弘毅	札幌医科大学医学部呼吸器アレルギー内科学講座	教授
	今野 哲	北海道大学大学院医学研究院	教授
	海老名雅仁	東北医科薬科大学医学部	教授
	坂東 政司	自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門	教授
	蛇澤 晶	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院臨床病理科	部長
	慶長 直人	(公財)結核予防会結核研究所	副所長
	針谷 正祥	東京女子医科大学医学部	特任教授
	本間 栄	東邦大学医学部びまん性肺疾患研究先端統合講座	教授
	岸 一馬	東邦大学医学部	教授
	吾妻安良太	日本医科大学医学部	教授
	小倉 高志	神奈川県立循環器呼吸器病センター	副院長
	須田 隆文	浜松医科大学内科学第二講座	教授
	長谷川好規	名古屋大学大学院医学研究科	教授
	近藤 康博+	公立陶生病院呼吸器アレルギー疾患内科	副院長
	伊達 洋至	京都大学医学研究科	教授
	井上 義一	(独)国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター	センター長
	上甲 剛	独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院放射線診断科	部長
	服部 登	国立大学法人広島大学大学院医系科学研究科医歯薬保健学研究科	教授
	西岡 安彦	国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部	教授
	酒井 文和*	埼玉医科大学国際医療センター	教授
	渡辺憲太郎*	福島県立医科大学呼吸器内科学講座	教授

*平成 29～平成 30 年度のみ担当

+平成 30～令和元年度のみ担当

令和元年度のみ担当

表2 分科会および部会と会長/副会長の変遷

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
A サルコイドーシス分科会	今野/山口		
1. 疫学調査・診療ガイド部会		今野/山口	今野/山口
2. 心サルコイドーシス部会		寺崎	寺崎
B 特発性間質性肺炎分科会			
1. IIPs 診断と治療の手引き・IPF 治療ガイドライン部会*	坂東/本間	坂東/本間	坂東/本間
2. IPF 合併肺癌ガイドライン部会	伊達/岸	伊達/岸	伊達/岸
3. ANCA 陽性間質性肺炎部会	針谷/坂東	針谷/坂東	針谷/坂東
4. 疫学調査・重症度分類部会+	高橋	高橋	高橋
5. レジストリ部会	須田	須田	須田
6. 画像・診断基準部会	酒井	酒井	上甲
7. 病理部会	蛇澤	蛇澤	蛇澤
8. クライオバイオプシー部会		小倉	小倉
9. PPFE 部会	渡辺	渡辺	須田
10. バイオマーカー部会	服部	服部	服部
11. 急性増悪部会		近藤	近藤
12. 多施設治療研究支援部会	本間/吾妻	本間/吾妻	本間/吾妻
13. 疾病の普及・啓発・患者会支援部会	井上/小倉	井上/小倉	井上/小倉
C 難治性気道疾患分科会	長谷川/慶長	長谷川/慶長	長谷川/慶長
D 稀少びまん性肺疾患分科会			
1. HPS・若年進行性肺線維症部会	海老名	海老名	海老名
2. 肺胞蛋白症部会	井上	井上	井上
3. 肺胞微石症部会・特発性肺骨化症部会++	西岡	西岡	西岡

*平成29年度は診療ガイドライン部会

+平成29年度は臨床調査個人票・重症度分類部会

平成29年度は画像部会

平成29年度は疾病の普及・啓発・患者会設立部会

++平成29年度は肺胞微石症部会

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
稲瀬直彦	過敏性肺炎	福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針2017年版	医学書院	東京	2017	313-314
土屋公威、稲瀬直彦	その他の間質性肺炎（過敏性肺炎、薬剤性間質性肺炎、放射性間質性肺炎）	川名明彦、江口研二	呼吸器疾患最新の薬物療法	克誠堂出版	東京	2017	182-189
稲瀬直彦	過敏性肺炎	藤田次郎、大舘裕治	呼吸器疾患：Clinical-Radiological-Pathologicalアプローチ	南江堂	東京	2017	169-172
稲瀬直彦	過敏性肺炎	矢崎義雄	内科学 第11版	朝倉書店	東京	2017	771-773
稲瀬直彦	過敏性肺炎	猿田享男、北村惣一郎	1336専門家による私の治療 2017-18年度版	日本医事新報社	東京	2017	203
稲瀬直彦	特発性間質性肺炎の定義	三嶋理晃、吾妻安良太	間質性肺炎・肺線維症と類縁疾患	中山書店	東京	2018	8-11
稲瀬直彦	好酸球性肺炎、過敏性肺炎	浦部晶夫、島田和幸、川合眞一	今日の処方改訂第6版	南江堂	東京	2019	184-187
稲瀬直彦	過敏性肺炎	門田淳一、弦間昭彦、西岡安彦	呼吸器疾患最新の治療2019-2020	南江堂	東京	2019	337-339
寺崎文生、藤田修一、石坂信和	心臓サルコイドーシス	筒井裕之	循環器診療ザ・ベーシック 心筋症	メジカルビュー社	東京	2017	54
寺崎文生	心筋疾患-その他の心筋症	矢崎義雄	内科学（第11版）	朝倉書店	東京	2017	627
藤田修一、寺崎文生、石坂信和	心臓サルコイドーシス	小室一成	循環器内科専門医バイブル 1 心不全	中山書店	東京	2018	282

寺崎文生	心臓サルコイドーシス	永井良三、澤芳樹、小川久雄	先端医療シリーズ50. 循環器疾患の最新医療	(株)寺田国際事務所/先端医療技術研究所	東京	2019	121
海老名雅仁	Hermansky-Pudlak症候群(HPS)合併間質性肺炎	日本呼吸器学会 監修	難治性びまん性肺疾患 診療の手引き	南江堂	東京	2017	75-84
海老名雅仁	合併症・併存症の診断と管理 : 心血管イベントの合併	三嶋理晃	呼吸器疾患 診断治療アプローチ	中山書店	東京	2018	302-307
海老名雅仁	主な呼吸器用薬剤の作用機序 6 . 副腎皮質ステロイド薬	門田淳一、弦間昭彦、西岡安彦	呼吸器疾患最新の治療2019-2020	南江堂	東京	2019	90-92
海老名雅仁	特発性器質化肺炎	九州大学	月刊「臨床と研究」特集/びまん性肺疾患診療の新しい展開	九州大学 大道學館 出版部	福岡	2019	1151-1155
坂東政司	剥離性間質性肺炎(DIP)・呼吸細気管支炎を伴う間質性肺炎(RB-ILD)	日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会/厚生労働省難治性疾患政策研究事業びまん性肺疾患に関する調査研究班	気管支肺胞洗浄【BSL】法の手引き 改訂第3版	克誠堂	東京	2017	84-88
坂東政司	特発性間質性肺炎(IIPs)の分類	川名明彦, 江口研二	呼吸器疾患 - 最新の薬物療法 - 2	克誠堂	東京	2017	150-157
坂東政司	特発性肺線維症に経口ステロイドを使ってもいけないのか	長瀬洋之	呼吸器疾患の薬物療法を極める	文光堂	東京	2018	137-141
坂東政司	特発性肺線維症の治療ガイドライン UPDATE	門田淳一, 弦間昭彦, 西岡安彦	呼吸器疾患最新の治療2019-2020	南江堂	東京	2019	25-29
坂東政司	特発性間質性肺炎	浦部晶夫, 島田和幸, 河合眞一	今日の処方 改訂第6版	南江堂	東京	2019	179-184
慶長直人	各疾患のBAL所見と検査の意義 D. 閉塞性肺疾患 3. びまん性汎細気管支炎	中田光 石井芳樹	気管支肺胞洗浄(BAL)法の手引き(改訂第3版)	克誠堂	東京	2017	144-147

本間栄	特発性間質性肺炎	福井次矢、高木誠、小室一成	2017今日の治療指針	医学書院	東京	2017	309-310
坂本晋、本間栄	びまん性汎細気管支炎/副鼻気管支症候群	藤田次郎、大舘裕治	呼吸器疾患：Clinical-Radiological-Pathologicalアプローチ	南江堂	東京	2017	110-114
本間栄	特発性肺線維症	矢崎義雄	内科学第11版	朝倉書店	東京	2017	784-787
Homma S	Therapeutic Straegies for DLI: How Should DLI be Treated?	Hanaoka M, Nakamura H, Aoshiba K.	Drug-Induced Lung Injury	Springer	Singapore	2018	115-125
本間栄	特発性肺線維症	福井次矢、高木誠、小室一成	2018今日の治療指針	医学書院	東京	2018	306-308
坂本 晋、本間 栄	サルコイドーシス	門脇 孝、小室一成、宮地良樹	診療ガイドラインUP-T0-DANTE 2018-2019	メデイカルレビュー社	東京	2018	610-614
本間栄	肺線維症の概念と今後の展望	本間栄	症例から考える難治性びまん性肺疾患-病態と最新治療戦略-呼吸器ジャーナル：66	医学書院	東京	2018	274-280
一色琢磨、坂本晋、本間栄	特発性肺線維症の急性増悪にリコンビナントトロンボモジュリンは有効か？	本間栄	症例から考える難治性びまん性肺疾患-病態と最新治療戦略-呼吸器ジャーナル：66	医学書院	東京	2018	274-280
本間栄、坂本晋	血管炎に伴う間質性肺炎	三嶋理晃、吾妻安良太	間質性肺炎・肺線維症と類縁疾患	中山書店	東京	2018	p281-288
本間栄	間質性肺炎の急性増悪	福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針2019	医学書院	東京	2019	316-317
坂本晋、本間栄	ANCA 関連血管炎における肺疾患	門田淳一、弦間昭彦、西岡安彦	呼吸器疾患最新の治療2019-2020	南江堂	東京	2019	346-348
本間栄	特発性間質性肺炎	水澤英洋、五十嵐隆、北川泰久、高橋和久、弓倉整	指定難病ペディア2019	日本医師会	東京	2019	194-196

本間 栄	間質性肺炎における可溶性 IL-2 受容体の臨床病理学的意義に関する研究	公益信託「岡本敏記念肺線維症研究基金」運営委員会	公益信託「岡本敏記念肺線維症研究基金」記念誌 27年のあゆみ	COSMIC	東京	2019	22
小川和雅、岸一馬	サルコイドーシス / 多発血管炎性肉芽腫症 (ウェゲナー肉芽腫症)	川名明彦・江口研二	呼吸器疾患-最新の薬物療法- 2	克誠堂出版	東京	2017	226-232
岸一馬	原発性肺癌の治療方針 併存症合併肺癌 - 間質性肺炎を中心に	高橋和久、三嶋理晃	呼吸器疾患診断治療アプローチ 肺癌	中山書店	東京	2018	169-173
吾妻安良太、成田宏介	専門医の管理・治療が必要な疾患のガイドライン 呼吸器疾患 1 間質性肺炎	泉孝英	今日の診療のためのガイドライン外来診療	日経メディカル開発	東京	2019	416-420
吾妻安良太	特発性間質性肺炎	福井次矢、高木 誠、小室一成	今日の治療指針2019	医学書院	東京	2019	317-319
中村祐太郎、須田隆文	Pleuroparenchymal fibroelastosis (PPFE)	藤田次郎、大拙祐治	呼吸器疾患：Clinical-Radiological-Pathological アプローチ	南江堂	東京	2017	136-139
Suda T	Pulmonary Fibrosis: Hereditary and Non-hereditary- What are the Role of Genetic Factors in Pathogenesis of Pulmonary Fibrosis?	Kaneko T	Clinical Relevance of genetic factors I Pulmonary Disease.	Springer	Singapore	2018	107-133
Suda T	Therapeutic Strategies for interstitial lung Diseases in Rheumatoid Arthritis.	Gono T, Tokuda H, Sakai F, Takemura T	Lung Diseases Associated with Rheumatoid Arthritis	Springer	Singapore	2018	141-148
大山吉幸、須田隆文	膠原病肺の画像所見の特徴は？	藤田次郎	呼吸器ジャーナル 呼吸器画像診断 - エキスパートの視点 -	医学書院	東京	2018	82-92

須田隆文	間質性肺疾患 非特異性間質性肺炎 (NSIP)	藤田次郎、大拙祐治	呼吸器疾患最新の治療2019-2020	南江堂	東京	2019	312-315
長谷川好規、橋本直純	各疾患の BAL 所見と検査の意義 D.閉塞性肺疾患 4.閉塞性細気管支炎	中田光 石井芳樹	気管支肺胞洗浄 (BAL)法の手引き (改訂第3版)	克誠堂	東京	2017	148-150
片岡健介、近藤康博	特発性肺線維症急性増悪期の病態	本間栄	症例から考える難治性びまん性肺疾患-病態と最新治療戦略	医学書院	東京	2018	260-266
近藤康博	急性または亜急性の間質性肺炎 急性間質性肺炎	妻安良太、三嶋理晃	間質性肺炎・肺線維症と類縁疾患	中山書店	東京	2018	204-208
近藤康博	間質性肺炎の急性増悪	福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針2018年版	医学書院	東京	2018	303-304
近藤康博	特発性肺線維症	福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針2019年版	医学書院	東京	2019	319-320
近藤康博、片岡健介	特発性肺線維症 (IPF)	丸山征郎	ファーマナビゲーターDIC 編	メディカルレビュー社	東京	2019	234-249
伊達洋至	クリニカルクエスチョンと推奨 IPFを含む IP 合併肺癌の治療	厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業 「びまん性肺疾患に関する調査研究」班 特発性肺線維症の治療ガイドライン作成委員会	特発性肺線維症の治療ガイドライン2017	南江堂	東京	2017	p33-39
伊達洋至	間質性肺炎急性増悪の診断と増悪予測因子	日本呼吸器学会腫瘍学術部会・びまん性肺疾患学術部会	間質性肺炎合併肺癌に関するステートメント	南江堂	東京	2017	p50-54

井上義一	肺胞蛋白症	藤田次郎, 大拙祐治	～臨床・画像・病理」を通して理解できる！～呼吸器疾患：Clinical-Radiological-Pathologicalアプローチ	南江堂	東京	2017	152
井上義一, 寺本友昭, 笠井孝彦	肺胞蛋白症 (PAP)	日本呼吸器学会腫瘍学術部会・びまん性肺疾患学術部会	気管支肺胞洗浄【BAL】法の手引き 改訂第3版	克誠堂出版	東京	2017	122-125
井上義一	肺胞蛋白症	福井次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針 2018年版	医学書院	東京	2018	313-314
井上義一	分類不能型特発性間質性肺炎に含まれる概念とその周辺	三嶋理晃	間質性肺炎・肺線維症と類縁疾患	中山書店	東京	2018	234-238
井上義一	肺胞蛋白症	浅野文祐, 坂英雄	気管支鏡テキスト 第3版	医学書院	東京	2019	256-260
井上義一	肺胞蛋白症(自己免疫性肺胞蛋白症)	水澤英洋, 五十嵐隆, 北川泰久, 高橋和久, 弓倉整	指定難病ペディア2019	日本医師会	東京	2019	201
Johkoh T	Idiopathic Pulmonary Fibrosis	Marinez-Jimenez S, Rosado-de-Christenson ML, Carter BW	HRCT of the Lung 2 nd Ed	Elsevier	Philadelphia	2017	161
上甲 剛	特発性肺線維症	門田淳一, 弦間昭彦, 西岡安彦	呼吸器疾患最新の治療	南江堂	東京	2019	306
上甲 剛	胸部 CT 読影のキホン	喜舎場朝雄	Lesson!胸部画像の読み方	南江堂	東京	2019	24
中島拓 服部登	注目される新規バイオマーカー	滝沢始	呼吸器内科：間質性肺炎・肺線維症のトピックス	科学評論社	東京	2018	245
堀益靖、服 部登	V. 臓器・系統別副作用概論 5. 呼吸器障害	寺本民生	日本臨床 医薬品副作用学(第3版)上 - 薬剤の安全使用アップデート-	日本臨牀社	大阪	2019	439

山口覚博、服部登	間質性肺炎のマーカー（KL-6, SP-A, SP-D）	深川雅史、花房規男、鶴屋和彦、駒場大峰	透析患者の検査値の読み方 第4版	日本メディカルセンター	東京	2019	
西岡安彦	間質性肺炎の急性増悪	福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針2017	医学書院	東京	2017	308-309
埴淵昌毅、西岡安彦	じん肺症（珪肺，アスベスト肺）	猿田享男、北村惣一郎	私の治療 2017-18年度版	日本医事新報社	東京	2017	242-243
西岡安彦	過敏性肺炎	福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針2018	医学書院	東京	2018	309-310
小山壱也、西岡安彦	テロメア伸長と肺線維症	三嶋理晃 総編集、吾妻安良太	呼吸器疾患診断治療アプローチ4「間質性肺炎・肺線維症と類縁疾患」	中山書店	東京	2018	20-25
西岡安彦	好酸球性肺炎	福井次矢、高木誠、小室一成	呼吸器疾患最新の治療2019-2020	南江堂	東京	2019	320-321
佐藤正大、西岡安彦	特発性間質性肺炎（その他の非特異性間質性肺炎，器質化肺炎）	猿田享男・北村惣一郎	私の治療 2019-20年度版	日本医事新報社	東京	2019	電子コンテンツ
渡辺憲太郎	薬剤性肺障害	日本呼吸器学会腫瘍学術部会・びまん性肺疾患学術部会	気管支肺胞洗浄【BAL】法の手引き 改訂第3版	克誠堂出版	東京	2017	98-102
渡辺憲太郎	サルコイドーシス	矢崎義雄	内科学 第11版	中山書店	東京	2017	776-778

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Shirai T, Furusawa H, Furukawa A, Ishige Y, Uchida K, Miyazaki Y, Eishi Y, Inase N	Protein antigen of bird-related hypersensitivity pneumonitis in pigeon serum and dropping.	Respir Res	18	65	2017
Furusawa H, Sugiura M, Mitaka C, Inase N	Direct hemoperfusion with polymyxin B-immobilized fibre treatment for acute exacerbation of interstitial pneumonia.	Respirology	22	1357-1362	2017
Ochi J, Ohtani Y, Takemura T, Akashi T, Tateishi T, Miyazaki Y, Inase N, Yoshizawa Y	Histological variability and consequences in chronic bird-related hypersensitivity pneumonitis.	Respirology	22	1350-1356	2017
Sema M, Miyazaki Y, Tsutsui T, Tomita M, Eishi Y, Inase N	Environmental levels of avian antigen are relevant to the progression of chronic hypersensitivity pneumonitis during antigen avoidance.	Immun Inflamm Dis	6	154-162	2018
Hanzawa S, Tateishi T, Takemura T, Okada Y, Yamada Y, Noda M, Miyazaki Y, Inase N	The Analysis of Surgical Lung Biopsy and Explanted Lung Specimens Sheds Light on the Pathological Progression of Chronic Bird-related Hypersensitivity Pneumonitis.	Intern Med	58	1145-1150	2019
Nukui Y, Miyazaki Y, Masuo M, Okamoto T, Furusawa H, Tateishi T, Kishino M, Tateishi U, Ono J, Ohta S, Izuhara K, Inase N	Periostin as a predictor of prognosis in chronic bird-related hypersensitivity pneumonitis.	Allergol Int	68	363-369	2019
Yamada Y, Yamada G, Otsuka M, Nishikiori H, Ikeda K, Umeda Y, Ohnishi H, Kuronuma K, Chiba H, Baumbach JI, Takahashi H.	Volatile Organic Compounds in Exhaled Breath of Idiopathic Pulmonary Fibrosis for Discrimination from Healthy Subjects.	Lung	195	248-254	2017
Yokoo K, Shiratori M, Ikeda K, Umeda Y, Otsuka M, Nishikiori H, Chiba H, Koba H, Takahashi H.	Significance of Combined Emphysema in Idiopathic Pulmonary Fibrosis and Serum Surfactant Protein-D as a Prognostic Factor.	Pulm Res Respir Med Open J.	4	24-32	2017

Ikeda K, Shiratori M, Chiba H, Nishikiori H, Yokoo K, Saito A, Hasegawa Y, Kuronuma K, Otsuka M, Yamada G, Takahashi H.	Serum surfactant protein D predicts the outcome of patients with idiopathic pulmonary fibrosis treated with pirfenidone.	Respir Med.	131	184-191	2017
Shioya M, Otsuka M, Yamada G, Umeda Y, Ikeda K, Nishikiori H, Kuronuma K, Chiba H, Takahashi H.	Poorer Prognosis of Idiopathic Pleuroparenchymal Fibroelastosis Compared with Idiopathic Pulmonary Fibrosis in Advanced Stage.	Can Respir J.		6043053	2018
Takahashi Y, Saito A, Chiba H, Kuronuma K, Ikeda K, Kobayashi T, Ariki S, Takahashi M, Sasaki Y, Takahashi H.	Impaired diversity of the lung microbiome predicts progression of idiopathic pulmonary fibrosis.	Respir Res.	19	34	2018
Kuronuma K, Honda H, Mikami T, Saito A, Ikeda K, Otsuka M, Chiba H, Yamada G, Sato T, Yokota SI, Takahashi H.	Response to pneumococcal vaccine in interstitial lung disease patients: Influence of systemic immunosuppressive treatment.	Vaccine.	36	4968-4972	2018
Terasaki F, Fukumoto H, Kawata R, Hirose Y, Fujita SI, Katano H, Ishizaka N	A comprehensive search for microbial DNA and RNA in sarcoidosis tissue samples by quantitative polymerase chain reaction.	Infect Dis (Lond)	Mar 3	1-3	2017
Terasaki F, Yoshinaga K	New guidelines for diagnosis of cardiac sarcoidosis in Japan.	Ann Nucl Cardiol	3	42-45	2017
Takaya Y, Kusano K, Nishii N, Nakamura K, Ito H	Early and frequent defibrillator discharge in patients with cardiac sarcoidosis compared with patients with idiopathic dilated cardiomyopathy.	Int J Cardiol	240	302-306	2017
Kawakami H, Nakajima I, Wada M, Satomi K, Kusano K	Endocardial and epicardial focal activation pattern due to microentry ventricular tachycardia in a patient with cardiac sarcoidosis.	Clin Case Rep	5	829-832	2017

Miyamoto K, Matsuyama TA, Noda T, Ishibashi-Ueda H, Kusano K	Pathology after a combination of sequential and simultaneous unipolar radiofrequency ablation of ventricular tachycardia in a postmortem heart with cardiac sarcoidosis.	Clin Case Rep	6	1219-1224	2018
Terasaki F, Fujita S, Kanzaki Y, Hirose Y, Ishizaka N	Spontaneous reduction in abnormal myocardial uptake of fluorine-18 fluorodeoxyglucose in a patient with cardiac sarcoidosis.	Int Heart J	59	647-651	2018
Ishibashi K, Eishi Y, Tahara N, Asakura M, Sakamoto N, Nakamura K, Takaya Y, Nakamura T, Yazaki Y, Yamaguchi T, Asakura K, Anzai T, Noguchi T, Yasuda S, Terasaki F, Hamasaki T, Kusano K	Japanese antibacterial drug management for cardiac sarcoidosis (JACNES): A multicenter, open label, randomized, controlled study.	J Arrhythm	34	520-526	2018
Terasaki F, Fujita S, Miyamura M, Kuwabara H, Hirose Y, Torii I, Nakamura T, Hoshiga M	Atrial arrhythmias and atrial involvement in cardiac sarcoidosis.	Int Heart J	60	788-795	2019
Terasaki F, Kuwabara H, Takeda Y, Yamauchi Y, Fujita S, Nakamura T, Torii, I, Hirose Y, Hoshiga M	Clinical feature and histopathology of cardiac sarcoidosis with refractory heart failure An autopsy case.	Intern Med	58	3551-3555	2019
Maeda D, Kanzaki Y, Fujita S, Inuyama M, Takashima S, Miyamura M, Terasaki F, Hoshiga M	Case of isolated cardiac sarcoidosis diagnosed by newly developed abnormal uptake during serial follow-up fluorine-18 fluorodeoxyglucose positron emission tomography.	ESC Heart Fail	6	889-893	2019

Terasaki F, Azuma A, Anzai T, Ishizaka N, Ishida Y, Isobe M, Inomata T, Ishibashi-Ueda H, Eishi Y, Kitakaze M, Kusano K, Sakata Y, Shijubo N, Tsuchida A, Tsutsui H, Nakajima T, Nakatani S, Horii T, Yazaki Y, Yamaguchi E, Yamaguchi T, Ide T, Okamura H, Kato Y, Goya M, Sakakibara M, Soejima K, Nagai T, Nakamura H, Noda T, Hasegawa T, Morita H, Ohe T, Kihara Y, Saito Y, Sugiyama Y, Morimoto SI, Yamashina A; Japanese Circulation Society Joint Working Group	JCS 2016 Guideline on Diagnosis and Treatment of Cardiac Sarcoidosis - Digest Version	Circ J	83	2329-2388	2019
Hattori T, Konno S, Shijubo N, Ohmichi M, Yamaguchi T, Nishimura M.	Resolution rate of pulmonary sarcoidosis and its related factors in a Japanese population	Respirology	22	1604-1608	2017
Hattori T, Konno S, Shijubo N, Yamaguchi T, Sugiyama Y, Honma S, Inase N, Ito YM, Nishimura M.	Nationwide survey on the organ-specific prevalence and its interaction with sarcoidosis in Japan	Sci Rep	8	9440	2018
Ebina M, Hisata S, Ohta H, Ohkouchi S	Circulating miRNAs as Prospective Biomarker for Progressive Pulmonary Fibrosis in Comparison with Surfactant Protein D in Mice.	Lung Pulmonary & Respiratory Research Journal	2(1)	119-134	2019
Ebina M	Discovering micro RNA biomarkers for different forms of progressive pulmonary fibrosis.	Science Impact	January	32-34	2019
Iijima Y, Sugiyama Y, Sawahata M, Nakayama M, Bando M	Clinical Features of Pulmonary Sarcoidosis Complicated by Lung Cancer	Intern Med	56	1957-1960	2017

Matsuyama H, Isshiki T, Chiba A, Yamaguchi T, Murayama G, Akasaka Y, Eishi Y, Sakamoto S, Homma S, Miyake S	Activation of mucosal-associated invariant T cells in the lungs of sarcoidosis patients	Sci Rep	9	13181	2019
Kurosaki F, Takemura T, Bando M, Kuroki T, Numao T, Moriyama H, Hagiwara K.	Progressive plasterer's pneumoconiosis complicated by fibrotic interstitial pneumonia: a case report.	BMC Pulm Med	19	6	2019
Watanabe K, Ishii H, Kiyomi F, Terasaki Y, Hebisawa A, Kawabata Y, Johkoh T, Sakai F, Kondoh Y, Inoue Y, Azuma A, Suda T, Ogura T, Inase N, Homma S	Criteria for the diagnosis of idiopathic pleuroparenchymal fibroelastosis: A proposal.	Respir Investig	57	313-320	2019
Ishii H, Watanabe K, Kushima H, Babab T, Watanabe S, Yamada Y, Arai T, Tsushima K, Kondoh Y, Nakamura Y, Terasaki Y, Hebisawa A, Johkoh T, Sakai F, Takemura T, Kawabata Y, Ogura T, the Tokyo Diffuse Lung Disease	Pleuroparenchymal fibroelastosis diagnosed by multidisciplinary discussions in Japan.	Respi Med	141	190-197	2018
Yamamoto K, Uchida K, Furukawa A, Tamura T, Ishige Y, Negi M, Kobayashi D, Ito T, Kakegawa T, Hebisawa A, Awano N, Takemura T, Amano T, Akashi T, Eishi Y.	Catalase expression of <i>Propionibacterium acnes</i> may contribute to intracellular persistence of the bacterium in sinus macrophages of lymph nodes affected by sarcoidosis.	Immunol Res	67	182-193	2019
Kobayashi K, Suzukawa M, Watanabe K, Arakawa S, Igarashi S, Asari I, Hebisawa A, Matsui H, Nagai H, Nagase T, Ohta K.	Secretory IgA accumulated in the airspaces of idiopathic pulmonary fibrosis and promoted VEGF, TGF- and IL-8 production by A549 cells.	Clin Exp Immunol.	199	326-336	2020

Zaizen Y, Kohashi Y, Kuroda K, Tabata K, Kitamura Y, Hebisawa A, Saito Y, Fukuoka J.	Concordance between sequential transbronchial lung cryobiopsy and surgical lung biopsy in patients with diffuse interstitial lung disease.	Diagn Pathol	14	doi:10.1186/s13000-019-0908-z	2019
Inaba A, Furuhashi M, Morimoto K, Rahman M, Takahashi O, Hijikata M, Knowles MR, Keicho N	Primary ciliary dyskinesia in Japan: Systematic review and meta-analysis.	BMC Pulm Med	19	135	2019
Morimoto K, Hijikata M, Zariwala MA, Nykamp K, Inaba A, Guo TC, Yamada H, Truty R, Sasaki Y, Ohta K, Kudoh S, Leigh MW, Knowles MR, Keicho N	Recurring large deletion in DRC1 (CCDC164) identified as causing primary ciliary dyskinesia in two Asian patients.	Mol Genet Genomic Med	8	e838	2019
Nagasaka K, Harigai M, Hagino N, Hara A, Horita T, Hayashi T, Itabashi M, Ito S, Katsumata Y, Kawashima S, Naniwa T, Sada KE, Nango E, Nakayama T, Tsutsumino M, Yamagata K, Homma S, Arimura Y.	Systematic review and meta-analysis for 2017 clinical practice guidelines of the Japan research committee of the ministry of health, labour, and welfare for intractable vasculitis for the management of ANCA-associated vasculitis.	Mod Rheumatol.	[Epub ahead of print]	[Epub ahead of print] (PMID: 29996690)	2018
Harigai M, Nagasaka K, Amano K, Bando M, Dobashi H, Kawakami T, Kishibe K, Murakawa Y, Usui J, Wada T, Tanaka E, Nango E, Nakayama T, Tsutsumino M, Yamagata K, Homma S, Arimura Y.	2017 Clinical practice guidelines of the Japan Research Committee of the Ministry of Health, Labour, and Welfare for Intractable Vasculitis for the management of ANCA-associated vasculitis.	Mod Rheumatol.	[Epub ahead of print]	[Epub ahead of print] (PMID: 29996690)	2018

Suzuki A, Sakamoto S, Kurosaki A, Kurihara Y, Satoh K, Usui Y, Nanki T, Arimura Y, Makino H, Okada Y, Harigai M, and et al; for Japan Research Committee of the Ministry of Health, Labour, and Welfare for Intractable Vasculitis and Research Committee of Intractable Renal Disease of the Ministry of Health, Labour, and Welfare of Japan.	Chest High-Resolution CT Findings of Microscopic Polyangiitis: A Japanese First Nationwide Prospective Cohort Study.	AJR Am J Roentgenol	[Epub ahead of print]	[Epub ahead of print] (PMID:30973774)	2019
Namba N, Kawasaki A, Sada KE, Hirano F, Kobayashi S, Yamada H, Furukawa H, Shimada K, Hashimoto A, Matsui T, Nagasaka K, Sugihara T, Suzuki A, Yamagata K, Sumida T, Tohma S, Homma S, Ozaki S, Hashimoto H, Makino H, Arimura Y, Harigai M, Tsuchiya N; Japan Research Committee of the Ministry of Health, Labour, and Welfare for Intractable Vasculitis (JPVAS).	Association of MUC5B promoter polymorphism with interstitial lung disease in myeloperoxidase-antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis.	Ann Rheum Dis.	78(8)	1144-1146	2019
Harigai M, Nagasaka K, Amano K, Bando M, Dobashi H, Kawakami T, Kishibe K, Murakawa Y, Usui J, Wada T, Tanaka E, Nango E, Nakayama T, Tsutsumino M, Yamagata K, Homma S, Arimura Y	2017 Clinical practice guidelines of the Japan Research Committee of the Ministry of Health, Labour and Welfare for Intractable Vasculitis for the management of ANCA-associated vasculitis.	Mod Rheumatol	29	20-30	2019

Nagasaka K, Harigai M, Hagino N, Hara A, Horita T, Hayashi T, Itabashi M, Ito S, Katsumata Y, Kawashima S, Naniwa T, Sada K, Nango E, Nakayama T, Tsutsumino M, Yamagata K, Homma S, Arimura Y	Systematic Review and Meta-analysis for 2017 Clinical Practice Guidelines of the Japan Research Committee for Intractable Vasculitis Syndrome of the Ministry of Health, Labour, and Welfare for the Management of ANCA-associated Vasculitis.	Mod Rheumatol	29(1)	119-129	2019
Suzuki A, Sakamoto S, Kurosaki A, Kurihara Y, Satoh K, Usui Y, Nanki T, Arimura Y, Makino H, Okada Y, Harigai M, Yamagata K, Sugiyama H, Dobashi H, Ishizu A, Tsuboi N, Usui J, Sada Ken-ei, Homma S	Chest high-resolution CT findings of microscopic polyangiitis: A Japanese first nationwide prospective cohort study.	AJR	213	104-114	2019
Homma S, Usui Y, Suzuki A, Ito T, Sakamoto S, Kurosaki A, Kurihara Y, Sada k, Hrigai M	Difference in chest HRCT findings in relation to ANCA subtypes in ANCA-associated vasculitis.	Rheumatol	58	ii37	2019
Furuya K, Sakamoto S, Shimizu H, Sekiya M, Kinoshita A, Isshiki T, Sugino K, Matsumoto K, Homma S	Pirfenidone for acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: A retrospective study.	Respiratory Medicine	126	126:93-99	2017
Koyama K, Sakamoto S, Isshiki T, Shimizu H, Kurosaki A, Homma S	The activities of daily living after an acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis.	Internal Medicine	56	56: 2837-2843	2017
Furuya K, Sakamoto S, Takai Y, Sato N, Matsumoto K, Homma S	Acute exacerbation of idiopathic interstitial pneumonia after nonpulmonary surgery under general anesthesia: a retrospective study.	SARCOIDOSIS VASCULITIS AND DIFFUSE LUNG DISEASES	34	34:156-164	2017
Miyamoto A, Kurosaki A, Fujii T, Kishi K, Homma S	HRCT features of surgically resected invasive mucinous adenocarcinoma associated with interstitial pneumonia.	Respirology	22	22:735-743	2017

Sugino K, Kobayashi M, Nakamura Y, Gochi K, Ishida F, Isobe K, Shiraga N, Homma S	Xenon-enhanced dual-energy CT imaging in combined pulmonary fibrosis and emphysema.	PLOS ONE	12(1)	12:e0170289	2017
Sugino K, Shimizu H, Nakamura Y, Isshiki T, Matsumoto K, Homma S	Clinico-radiological features and efficacy of anti-fibrotic agents in atypical idiopathic pulmonary fibrosis.	J Thorac Dis	10	10:899-908	2018
Sakamoto S, Shimizu H, Isshiki T, Sugino K, Kurosaki K, Homma S	Recombinant human soluble thrombomodulin for acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis A historically controlled study.	Respiratory Investigation	56	56:136-143	2018
Homma S, Bando M, Azuma A, Sakamoto S, Sugino K, Ishii Y, Izumi S, Inase N, Inoue Y, Ebina M, Ogura T, Kishi K, Kishaba T, Kido T, Gemma A, Goto Y, Sasaki S, Johkoh T, Suda T, Takahashi K, Takahashi H, Taguchi Y, Date H, Taniguchi H, Nakayama T, Nishioka Y, Hasegawa Y, Hattori N, Fukuoka J, Miyamoto A, Mukae H, Yokoyama A, Yoshino I, Watanabe K, on behalf of the Ministry of Health, Labour and Welfare, the Study Group on Diffuse Pulmonary Disorders, Scientific Research/Research on Intractable Diseases, and Japanese Respiratory Society	Japanese guideline for the treatment of idiopathic pulmonary fibrosis.	Respiratory investigation	56	56:268-291	2018

Shimizu H, Sakamoto S, Isshiki T, Furuya K, Kurosaki K, Homma S	Association of serum high-mobility group box protein 1 level with outcomes of acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis and fibrosing nonspecific interstitial pneumonia.	PLOS ONE	13(5)	e0196558	2018
Igarashi A, Iwanami Y, Sugino K, Gocho K, Homma S, Ebihara S	Using 6-Min Walk Distance Expressed as a Percentage of Reference to Evaluate the Effect of Pulmonary Rehabilitation in Elderly Patients With Interstitial Lung Disease.	J Cardiopulm Rehabil Prev	38	38:342-347	2018
Isobe K, Kaburaki K, Kobayashi H, Sano G, Sakamoto S, Takai Y, Tochigi N, Iyoda A, Homma S	New risk scoring system for predicting acute exacerbation of interstitial pneumonia after chemotherapy for lung cancer associated with interstitial pneumonia.	Lung Cancer	125	125:253-257	2018
Isshiki T, Sakamoto S and Homma S	Therapeutic Role of Recombinant Human Soluble Thrombomodulin for Acute Exacerbation of Idiopathic Pulmonary Fibrosis.	Medicina	55	172; doi:10.3390/medicina55050172	2019
Sugino K, Otsuka H, Matsumoto Y, Nakamura Y, Matsumoto K, Azuma Y, Makino T, Iyoda A, Shibuya K, Homma S	The role of video-assisted thoracoscopic surgery in the diagnosis of interstitial lung disease.	Sarcoidosis Vasculitis and Diffuse Lung Diseases	36(2)	148-156	2019
Isobe K, Issiki T, Sakamoto S, Sano G, Takai Y, Tochigi N, Homma S	Clinical importance of Bcl-2-like 11 deletion polymorphism in idiopathic pulmonary fibrosis.	J Thorac Dis		http://dx.doi.org/10.21037/jtd.2019.07.25	2019
Sakamoto S, Shimizu H, Isshiki T, Kurosaki A, Homma S	Pharmacological treatment of acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: a retrospective study of 88 patients.	Sarcoidosis Vasculitis and Diffuse Lung Diseases	36 (3)	176-184	2019

Keicho N, Hijikata M, Morimoto K, Homma S, Taguchi Y, Azuma A, Kudoh S	Primary ciliary dyskinesia caused by a large homozygous deletion including exons 1- 4 of DRC1 in Japanese patients with recurrent sinopulmonary infection.	Mol Genet Genomic Med		00 : e1033	2019
Miyajima M, Watanabe A, Sato T, Teramukai S, Ebina M, Kishi K, Sugiyama Y, Kondo H, Kobayashi S, Takahashi Y, Ito	What factors determine the survival of patients with an acute exacerbation of interstitial lung disease after lung cancer resection?	Surg Today	48	404-415	2018
Ogawa K, Miyamoto A, Hanada S, Takahashi Y, Murase K, Mochizuki S, Uruga H, Takaya H, Morokawa N, Kishi K	The Efficacy and Safety of Long-term Pirfenidone Therapy in Patients with Idiopathic Pulmonary Fibrosis.	Intern Med	57	2813-2818	2018
Ogawa K, Takahashi Y, Murase K, Hanada S, Uruga H, Takaya H, Miyamoto A, Morokawa N, Kurosaki A, Kishi K	OK-432 pleurodesis for the treatment of pneumothorax in patients with interstitial pneumonia.	Respir Investig	56	410-417	2018
Uruga H, Moriguchi S, Takahashi Y, Ogawa K, Murase K, Mochizuki S, Hanada S, Takaya H, Miyamoto A, Morokawa N, Kishi K	Gefitinib successfully administered in a lung cancer patient with leptomeningeal carcinomatosis after erlotinib-induced pneumatosis intestinalis.	BMC Cancer	18	825	2018

Ogura T, Takigawa N, Tomii K, Kishi K, Inoue Y, Ichihara E, Homma S, Takahashi K, Akamatsu H, Ikeda S, Inase N, Iwasawa T, Ohe Y, Ohta H, Onishi H, Okamoto I, Ogawa K, Kasahara K, Karata H, Kishimoto T, Kitamura Y, Gemma A, Kenmotsu H, Sakashita H, Sakamoto S, Sekine K, Takiguchi Y, Tada Y, Toyooka S, Nakayama Y, Nishioka Y, Hagiwara K, Hanibuchi M, Fukuoka J, Minegishi Y, Yanagihara T, Yamamoto N, Yamamoto H, Gaga M, Fong KM, Powell CA, Kiura K	Summary of the Japanese Respiratory Society statement for the treatment of lung cancer with comorbid interstitial pneumonia.	Respir Investig	57	512-533	2019
Miyamoto A, Kurosaki A, Moriguchi S, Takahashi Y, Ogawa K, Murase K, Hanada S, Uruga H, Takaya H, Morokawa N, Fujii T, Hoshino J, Kishi K	Reduced area of the normal lung on high-resolution computed tomography predicts poor survival in patients with lung cancer and combined pulmonary fibrosis and emphysema.	Respir Investig	57	140-149	2019
Miyamoto A, Uruga H, Morokawa N, Moriguchi S, Takahashi Y, Ogawa K, Murase K, Hanada S, Takaya H, Kurosaki A, Fujii T, J Mark E, Kishi K.	Various Bronchiolar Lesions Accompanied by Idiopathic Pleuroparenchymal Fibroelastosis with a Usual Interstitial Pneumonia Pattern Demonstrating Acute Exacerbation.	Intern Med	58	1321-1328	2019
Ogawa K, Takahashi Y, Murase K, Hanada S, Uruga H, Takaya H, Miyamoto A, Morokawa N, Kurosaki A, Kishi K.	Treatment outcome of patients with unresectable stage III non-small cell lung cancer and interstitial pneumonia.	Respir Investig.	57	388-394	2019

Oosawa A, Kurosaki A, Kanada S, Takahashi Y, Ogawa K, Hanada S, Uruga H, Takaya H, Morokawa N, Kishi K.	Development of a CT image case database and content-based image retrieval system for non-cancerous respiratory diseases: Method and preliminary assessment.	Respir Investig.	57	490-498	2019
Ogawa K, Kurosaki A, Miyamoto A, Takahashi Y, Murase K, Hanada S, Uruga H, Takaya H, Morokawa N, Kishi K.	Clinicoradiological Features of Pulmonary Tuberculosis with Interstitial Pneumonia.	Intern Med	58	2443-2449	2019
Azuma A, Taniguchi H, Inoue Y, Kondoh Y, Ogura T, Homma S, Fujimoto T, Sakamoto W, Sugiyama Y, Nukiwa T.	Nintedanib in Japanese patients with idiopathic pulmonary fibrosis: A subgroup analysis of the INPULSIS® randomized trials.	Respirology.	May,22 (4)	750-757	2017
Atsumi K, Saito Y, Kuse N, Kobayashi K, Tanaka T, Kashiwada T, Inomata M, Kikokuho N, Hayashi H, Kamio K, Fujita K, Abe S, Azuma A, Kubota K, Gemma A.	Prognostic Factors in the Acute Exacerbation of Idiopathic Pulmonary Fibrosis: A Retrospective Single-center Study.	Intern Med.	Mar,1; 57(5)	655-661	2018
Raghu G, Remy-Jardin M, Myers JL, Richeldi L, Ryerson CJ, Lederer DJ, Behr J, Cottin V, Danoffe SK, Morell F, Flaherty KR, Wells A, Martinez FJ, Azuma A, Bice TJ, Bouros D, Brown KK, Collard HR, Duggal A, Galvin L, Inoue Y, Jenkins RG, Johkoh T, Kazerooni EA, Kitai chi M, Knight SL, Mansour G, Nicholson AG, Pipavath SNJ, Buendía-Roldán I, Selman M, Travis WD, Walsh S, Wilson KC	Diagnosis of Idiopathic Pulmonary Fibrosis. An Official ATS/ERS/JRS/ALAT Clinical Practice Guideline.	Am J Respir Crit Care Med	Sep 1; 198 (5):	e44-e68	2018

Miura Y, Saito T, Tanaka T, Takoi H, Yatai Y, Inomata M, Nei T, Saito Y, Gemma A, Azuma A.	Reduced incidence of lung cancer in patients with idiopathic pulmonary fibrosis treated with pirfenidone.	Respir Inves tig.	Jan;56 (1)	72-79.	2018
Kamata Y, Sato H, Johnson K, Tsuchiya Y, Kunugi S, Shimizu A, Konta T, Baughman RP, Azuma A.	Clinical characteristics of biopsy-proven renal sarcoidosis in Japan	Sarcoidosis Vasculitis and Diffuse Lung Diseases	35	252-260	2018
Cottin V, Koschel D, Günther A, Alberca C, Azuma A, Sköld CM, Tomassetti S, Hormel P, Stauffer JL, Strombom I, Kirchgässler KU, Maher TM	Long-term safety of pirfenidone: results of the prospective, observational PASSPORT study.	ERJ open research	4(4)		2018
Brown KK, Flaherty KR, Cottin V, Raghu G, Inoue Y, Azuma A, Huggins JT, Richeldi L, Stowasser S, Stansen W, Schlenker-Herceg R, Maher TM, Wells AU.	Lung function outcomes in the INPULSIS® trials of nintedanib in idiopathic pulmonary fibrosis.	Respiratory Medicine	146	42-48	2019
Cottin V, Azuma A, Raghu G, Stansen W, Stowasser S, Schlenker-Herceg R, Kolb M	Therapeutic effects of nintedanib are not influenced by emphysema in the INPULSIS trials.	Eur Respir J	53(4)		2019
Distler O, Highland KB, Gahlemann M, Azuma A, Fischer A, Mayes MD, Raghu G, Sauter W, Girard M, Alves M, Clerisme-Beaty E, Stowasser S, Tetzlaff K, Kawana M, Maher TM SENSCIS Trial Investigators.	Nintedanib for Systemic Sclerosis-Associated Interstitial Lung Disease.	N Engl J Med	380 (26)	2518-2528	2019
Richeldi L, Crestani B, Azuma A, Kolb M, Selman M, Stansen W, Quaresima M, Stowasser S, Cottin V.	Outcomes following decline in forced vital capacity in patients with idiopathic pulmonary fibrosis: Results from the INPULSIS and INPULSIS-ON trials of nintedanib.	Respir Med	156	20-25.	2019

Oyama Y, Enomoto N, Suzuki Y, Kono M, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Kuroishi S, Yokomura K, Toyoshima M, Imokawa S, Oishi K, Watanabe S, Kasahara K, Baba T, Ogura T, Ishii H, Watanabe K, Nishioka Y, Suda T	Evaluation of urinary desmosines as a noninvasive diagnostic biomarker in patients with idiopathic pleuroparenchymal fibroelastosis (PPFE).	Respir Med	123	63-70	2017
Enomoto Y, Nakamura Y, Colby TV, Johkoh T, Sumikawa H, Nishimoto K, Yoshimura K, Matsushima S, Oyama Y, Hozumi H, Kono M, Fujisawa T, Enomoto N, Inuni N, Iwashita T, Suda T	Radiologic pleuroparenchymal fibroelastosis-like lesion in connective tissue disease-related interstitial lung disease.	PLoS One	12	e0180283	2017
Nishimoto K, Fujisawa T, Yoshimura K, Enomoto Y, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Sumikawa H, Johkoh T, Colby TV, Suda T	The prognostic significance of pneumothorax in patients with idiopathic pulmonary fibrosis.	Respirology	23	519-525	2017
Uehara M, Enomoto N, Oyama Y, Suzuki Y, Kono M, Furuhashi K, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Body size-adjusted dose analysis of pirfenidone in patients with interstitial pneumonia.	Respirology	23	318-324	2017
Enomoto Y, Nakamura Y, Satake Y, Sumikawa H, Johkoh T, Colby TV, Yasui H, Hozumi H, Karayama M, Suzuki Y, Furuhashi K, Fujisawa T, Enomoto N, Inui N, Iwashita T, Kuroishi S, Yokomura K, Koshimizu N, Toyoshima M, Imokawa S, Yamada T, Shirai T, Hayakawa H, Suda T	Clinical diagnosis of idiopathic pleuroparenchymal fibroelastosis: A retrospective multicenter study.	Respir Med	133	1-5	2017

Enomoto N, Oyama Y, Enomoto Y, Mikamo M, Karayama M, Hozumi H, Suzuki Y, Kono M, Furuhashi K, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Prognostic evaluation of serum ferritin in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis.	Clin Respir J	12	2378-2389	2018
Suzuki Y, Yoshimura K, Enomoto Y, Yasui H, Hozumi H, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Nakamura Y, Inui N, Suda T	Distinct profile and prognostic impact of body composition changes in idiopathic pulmonary fibrosis and idiopathic pleuroparenchymal fibroelastosis.	Sci Rep	8	14074	2018
Hozumi H, Oyama Y, Yasui H, Suzuki Y, Kono M, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Clinical significance of myeloperoxidase-anti-neutrophil cytoplasmic antibody in idiopathic interstitial pneumonias.	PLoS One	21	e0199659	2018
Kato S, Inui N, Hozumi H, Inoue Y, Yasui H, Karayama M, Kono M, Suzuki Y, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Nakamura Y, Watanabe H, Suda T	Neutrophil gelatinase-associated lipocalin in patients with sarcoidosis.	Respir Med	138	S20-S23	2018
Yoshimura K, Kono M, Enomoto Y, Nishimoto K, Oyama Y, Yasui H, Hozumi H, Karayama M, Suzuki Y, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Nakamura Y, Inui N, Sumikawa H, Johkoh T, Colby TV, Sugimura H, Suda T	Distinctive characteristics and prognostic significance of interstitial pneumonia with autoimmune features in patients with chronic fibrosing interstitial pneumonia.	Respir Med	137	167-75	2018
Nishimoto K, Fujisawa T, Yoshimura K, Enomoto Y, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Sumikawa H, Johkoh T, Colby TV, Suda T	The prognostic significance of pneumothorax in patients with idiopathic pulmonary fibrosis.	Respirology	23	519-525	2018

Enomoto Y, Matsushima S, Shibata K, Aoshima Y, Yagi H, Meguro S, Kawasaki H, Kosugi I, Fujisawa T, Enomoto N, Inui N, Nakamura Y, Suda T, Iwashita T	LTBP2 is secreted from lung myofibroblasts and is a potential biomarker for idiopathic pulmonary fibrosis.	Clin Sci (Lond)	31	1565-80	2018
Enomoto Y, Matsushima S, Meguro S, Kawasaki H, Kosugi I, Fujisawa T, Enomoto N, Inui N, Nakamura Y, Suda T, Iwashita T	Podoplanin-positive myofibroblasts: a pathological hallmark of pleuroparenchymal fibroelastosis.	Histopathology	72	1209-1215	2018
Enomoto N, Oyama Y, Enomoto Y, Yasui H, Karayama M, Kono M, Hozumi H, Suzuki Y, Furuhashi K, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Differences in clinical features of acute exacerbation between connective tissue disease-associated interstitial pneumonia and idiopathic pulmonary fibrosis.	Chron Respir Dis	16	1-8	2019
Fujisawa, Mori K, Mikamo M, Ohno T, Kataoka K, Sugimoto C, Kitamura H, Enomoto N, Egashira R, Sumikawa H, Iwasawa T, Matsushita S, Sugiura H, Hashisako M, Tanaka T, Terasaki Y, Kunugi S, Kitani M, Okuda R, Horiike Y, Enomoto Y, Yasui H, Hozumi H, Suzuki Y, Nakamura Y, Fukuoka J, Johkoh T, Kondoh Y, Ogura T, Inoue Y, Hasegawa Y, Inase N, Homma S, Suda T	Nationwide cloud-based integrated database of idiopathic interstitial pneumonias for multidisciplinary discussion.	Eur Respir J	53		2019

Hozumi H, Fujisawa T, Nakashima R, Yasui H, Suzuki Y, Kono M, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Inui N, Nakamura Y, Mimori T, Suda T	Efficacy of Glucocorticoids and Calcineurin Inhibitors for Anti-aminoacyl-tRNA Synthetase Antibody-positive Polymyositis/dermatomyositis-associated Interstitial Lung Disease: A Propensity Score-matched Analysis.	J Rheumatol	46	509-517	2019
Fujisawa T, Hozumi H, Yasui H, Suzuki Y, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Suda T	Clinical Significance of Serum Chitotriosidase Level in Anti-MDA5 Antibody-positive Dermatomyositis-associated Interstitial Lung Disease.	J Rheumatol	46	935-942	2019
Katsumata M, Hozumi H, Yasui H, Suzuki Y, Kono M, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Frequency and clinical relevance of anti-cyclic citrullinated peptide antibody in idiopathic interstitial pneumonias.	Respir Med	154	102-108	2019
Kamiya Y, Fujisawa T, Kono M, Nakamura H, Yokomura K, Koshimizu N, Toyoshima M, Imokawa S, Sumikawa H, Johkoh T, Yasui H, Hozumi H, Suzuki Y, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Suda T	Prognostic factors for primary Sjögren's syndrome-associated interstitial lung diseases.	Respir Med	159	105811	2019
Hozumi H, Hasegawa H, Miyashita K, Yasui H, Suzuki Y, Kono M, Karayama M, Furuhashi K, Hashimoto D, Enomoto N, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Yokomura K, Nakamura H, Suda T	Efficacy of corticosteroid and intravenous cyclophosphamide in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: A propensity score-matched analysis.	Respirology	24	792-798	2019

Akiyama N, Hozumi H, Isayama T, Okada J, Sugiura K, Yasui H, Suzuki Y, Kono M, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Clinical significance of serum S100 calcium-binding protein A4 in idiopathic pulmonary fibrosis.	Respirology				2019
Horiike Y, Suzuki Y, Fujisawa T, Yasui H, Karayama M, Hozumi H, Furuhashi K, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Ogawa N, Suda T	Successful classification of macrophage-mannose receptor CD206 in severity of anti-MDA5 antibody positive dermatomyositis associated ILD.	Rheumatology (Oxford)	58	2143-2152		2019
Enomoto N, Oyama Y, Yasui H, Karayama M, Hozumi H, Suzuki Y, Kono M, Furuhashi K, Fujisawa T, Inui N, Nakamura Y, Suda T	Analysis of serum adiponectin and leptin in patients with acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis.	Sci Rep	9	10484		2019
Enomoto N, Egashira R, Tabata K, Hashisako M, Kitani M, Waseda Y, Ishizuka T, Watanabe S, Kasahara K, Izumi S, Shiraki A, Miyamoto A, Kishi K, Kishaba T, Sugimoto C, Inoue Y, Kataoka K, Kondoh Y, Tsuchiya Y, Baba T, Sugiura H, Tanaka T, Sumikawa H, Suda T	Analysis of systemic lupus erythematosus-related interstitial pneumonia: a retrospective multicentre study.	Sci Rep	9	7355		2019
Takei R, Yamano Y, Kataoka K, Yokoyama T, Matsuda T, Kimura T, Johkoh T, Takahashi O, Kondoh Y.	Predictive factors for the recurrence of anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibody-associated interstitial lung disease.	Respir Investig	58	83-90		2019
Takei R, Yamano Y, Kataoka K, Yokoyama T, Matsuda T, Kimura T, Johkoh T, Tabata K, Fukuoka J, Kondoh Y.	Usefulness of new diagnostic criteria for chronic hypersensitivity pneumonitis established on the basis of a Delphi survey: A Japanese cohort study.	Respir Investig	58	52-58		2019

Fukihara J, Sakamoto K, Koyama J, Ito T, Iwano S, Morise M, Ogawa M, Kondoh Y, Kimura T, Hashimoto N, Hasegawa Y.	Prognostic Impact and Risk Factors of Immune-Related Pneumonitis in Patients With Non-Small-Cell Lung Cancer Who Received Programmed Death 1 Inhibitors.	Clin Lung Cancer	20	442-450	2019
Suzuki A, Kondoh Y, Brown KK, Johkoh T, Kataoka K, Fukuoka J, Kimura T, Matsuda T, Yokoyama T, Fukihara J, Ando M, Tanaka T, Hashimoto N, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Acute exacerbations of fibrotic interstitial lung diseases.	Respirology	19-Aug	13682	2019
Walsh SLF, Maher T M, Kolb M, Poletti V, Nusser R, Richeldi L, Vancheri C, Wilsher ML, Antoniou KM, Behr J, Bendstrup E, Brown K, Calandriello L, Corte TJ, Cottin V, Crestani B, Flaherty K, Glaspole I, Grutters J, Inoue Y, Kokosi M, Kondoh Y, et al.	Diagnostic accuracy of a clinical diagnosis of idiopathic pulmonary fibrosis: an international case-cohort study.	Eur Respir J	50		2017
Matsuda T, Taniguchi H, Ando M, Kondoh Y, Kimura T, Kataoka K, Nishimura K, Nishiyama O, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Depression Is Significantly Associated with the Health Status in Patients with Idiopathic Pulmonary Fibrosis.	Intern Med	56	1637-1644	2017
Yagi M, Taniguchi H, Kondoh Y, Ando M, Kimura T, Kataoka K, Furukawa T, Suzuki A, Johkoh T, Hasegawa Y.	CT-determined pulmonary artery to aorta ratio as a predictor of elevated pulmonary artery pressure and survival in idiopathic pulmonary fibrosis.	Respirology	22	1393-1399	2017
Fukihara J, Taniguchi H, Ando M, Kondoh Y, Kimura T, Kataoka K, Furukawa T, Johkoh T, Fukuoka J, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Hemosiderin-laden macrophages are an independent factor correlated with pulmonary vascular resistance in idiopathic pulmonary fibrosis: a case control study.	BMC Pulm Med	17	30	2017

Teramachi R, Taniguchi H, Kondoh Y, Ando M, Kimura T, Kataoka K, Suzuki A, Furukawa T, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Progression of mean pulmonary arterial pressure in idiopathic pulmonary fibrosis with mild to moderate restriction.	Respirology	22	986-990	2017
Furukawa T, Taniguchi H, Ando M, Kondoh Y, Kataoka K, Nishiyama O, Johkoh T, Fukuoka J, Sakamoto K, Hasegawa Y.	The St. George's Respiratory Questionnaire as a prognostic factor in IPF.	Respir Res	18	18	2017
Ozasa M, Ichikawa H, Sato S, Tanaka T, Johkoh T, Kataoka K, Yamano Y, Kondoh Y, Nakamura H, Kawakami A, Bychkov A, Taniguchi H, Fukuoka J.	Proposed method of histological separation between connective tissue disease-associated interstitial pneumonia and idiopathic interstitial pneumonias.	PLoS One	13(11)	e0206186	2018
Teramachi R, Kondoh Y, Kataoka K, Taniguchi H, Matsuda T, Kimura T, Yokoyama T, Yamano Y, Furukawa T, Sakamoto K, Hashimoto N, Hasegawa Y.	Outcomes with newly proposed classification of acute respiratory deterioration in idiopathic pulmonary fibrosis.	Respir Med	143	147-152	2018
Suzuki A, Kondoh Y, Swigris JJ, Ando M, Kimura T, Kataoka K, Yamano Y, Furukawa T, Numata M, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Performance of the St George's Respiratory Questionnaire in patients with connective tissue disease-associated interstitial lung disease.	Respirology	[Epub ahead of print]		2018
Furukawa T, Kondoh Y, Taniguchi H, Yagi M, Matsuda T, Kimura T, Kataoka K, Johkoh T, Ando M, Hashimoto N, Sakamoto K, Hasegawa Y.	A scoring system to predict the elevation of mean pulmonary arterial pressure in idiopathic pulmonary fibrosis.	Eur Respir J	51(1)	pii: 1701311	2018
Ohkubo H, Taniguchi H, Kondoh Y, Yagi M, Furukawa T, Johkoh T, Arakawa H, Fukuoka J, Niimi A.	A Volumetric Computed Tomography Analysis of the Normal Lung in Idiopathic Pulmonary Fibrosis: The Relationship with the Survival.	Intern Med	57(7)	929-937	2018

Suzuki A, Taniguchi H, Ando M, Kondoh Y, Kimura T, Kataoka K, Matsuda T, Yokoyama T, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Prognostic evaluation by oxygenation with positive end-expiratory pressure in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: A retrospective cohort study.	Clin Respir J	12(3)	895-903	2018
Walsh SLF, Lederer DJ, Ryerson CJ, Kolb M, Maher TM, Nusser R, Poletti V, Richeldi L, Vancheri C, Wilsher ML, Antoniou KM, Behr J, Bendstrup E, Brown KK, Corte TJ, Cottin V, Crestani B, Flaherty KR, Glaspole IN, Grutters J, Inoue Y, Kondoh Y, et al.	Diagnostic Likelihood Thresholds That Define a Working Diagnosis of Idiopathic Pulmonary Fibrosis.	Am J Respir Crit Care Med	200	1146-1153	2019
Tachibana Y, Taniguchi H, Kondoh Y, Kataoka K, Hamada N, Hashiguchi T, Ichikado K, Kishaba T, Sato S, Udo E, Hashisako M, Fukuoka J.	Pulmonary interstitial emphysema is a risk factor for poor prognosis and a cause of air leaks.	Respir Investig	57	444-450	2019
Suzuki A, Kondoh Y, Swigris JJ, Matsuda T, Kimura T, Kataoka K, Ando M, Hashimoto N, Sakamoto K, Hasegawa Y.	Performance of the COPD Assessment Test in patients with connective tissue disease-associated interstitial lung disease.	Respir Med	150	15-20	2019
Matsuda Y, Maeda I, Tachibana K, Nakao K, Sasaki Y, Sugimoto C, Arai T, Tokoro A, Akira M, Inoue Y	Low-Dose Morphine for Dyspnea in Terminally Ill Patients with Idiopathic Interstitial Pneumonias	J Palliat Med	20(8)	879-883	2017
Flaherty KR, Brown KK, Wells AU, Clerisme-Beaty E, Collard HR, Cottin V, Devaraj A, Inoue Y, Le Maulf F, Richeldi L, Schmidt H, Walsh S, Mezzanotte W, Schlenker-Herceg R.	Design of the PF-ILD trial: a double-blind, randomised, placebo-controlled phase III trial of nintedanib in patients with progressive fibrosing interstitial lung disease	BMJ Open Respir Res	4(1)	e000212	2017

Tokura S, Akira M, Okuma T, Tazawa R, Arai T, Sugimoto C, Matsumuro A, Hirose M, Takada T, Nakata K, Ishii H, Kasahara Y, Hojo M, Ohkouchi S, Tsuchihashi Y, Yokoba M, Eda R, Nakayama H, Nei T, Morimoto K, Nasuhara Y, Ebina M, Ichiwata T, Tatsumi K, Yamaguchi E, Inoue Y	A Semiquantitative Computed Tomographic Grading System for Evaluating Therapeutic Response in Pulmonary Alveolar Proteinosis	Ann Am Thorac Soc	14(9)	1403-1411	2017
Arai T, Tachibana K, Sugimoto C, Inoue Y, Tokura S, Okuma T, Akira M, Kitaichi M, Hayashi S, Inoue Y	High-dose prednisolone after intravenous methylprednisolone improves prognosis of acute exacerbation in idiopathic interstitial pneumonias	Respirology	22(7)	1363-1370	2017
Lynch DA, Sverzellati N, Travis WD, Brown KK, Colby TV, Galvin JR, Goldin JG, Hansell DM, Inoue Y, Johkoh T, Nicholson AG, Knight SL, Raouf S, Richeidi L, Ryerson CJ, Ryu JH, Wells AU.	Diagnostic criteria for idiopathic pulmonary fibrosis: a Fleischner Society White Paper.	Lancet Respir Med	6(2)	138-153	2018
T Hirano, S Ohkouchi, N Tode, M Kobayashi, M Ono, T Satoh, Y Mitsuishi, A Watanabe, M Tabata, T Irokawa, H Ogawa, H Sugiura, T Kikuchi, K Akasaka, R Tazawa, Y Inoue, K Nakata, H Kurosawa, M Ichinose	Peripheral alveolar nitric oxide concentration reflects alveolar inflammation in autoimmune pulmonary alveolar proteinosis	ERJ Open Res	4	pii: 00071-2017	2018
Kumar A, Abdelmalak B, Inoue Y, Culver DA	Pulmonary alveolar proteinosis in adults: pathophysiology and clinical approach.	Lancet Respir Med.	6(7)	554-565	2018

Raghu G, Remy-Jardin M, Myers JL, Richeldi L, Ryerson CJ, Lederer DJ, Behr J, Cottin V, Danoff SK, Morell F, Flaherty KR, Wells A, Martinez FJ, Azuma A, Bice TJ, Bouros D, Brown KK, Collard HR, Duggal A, Galvin L, Inoue Y, Jenkins RG, Johkoh T, Kazerooni EA, Kitaichi M, Knight SL, Mansour G, Nicholson AG, Pipavath SNJ, Buendía-Roldán I, Selman M, Travis WD, Walsh S, Wilson KC; American Thoracic Society, European Respiratory Society, Japanese Respiratory Society, and Latin American Thoracic Society.	Diagnosis of Idiopathic Pulmonary Fibrosis. An Official ATS/ERS/JRS/ALAT Clinical Practice Guideline.	Am J Respir Crit Care Med.	198(5)	e44-e68	2018
Moore C, Blumhagen RZ, Yang IV, Walts A, Powers J, Walker T, Bishop M, Russell P, Vestal B, Cardwell J, Markin CR, Mathai SK, Schwarz MI, Inoue Y, et al.	Resequencing Study Confirms Host Defense and Cell Senescence Gene Variants Contribute to the Risk of Idiopathic Pulmonary Fibrosis.	Am J Respir Crit Care Med	200(2)	199-208	2019
Tominaga J, Bankier AA, Lee KS, Leung AN, Remy-Jardin M, Akira M, Arakawa H, Boisselle PM, Franquet T, Fujimoto K, Gevenois PA, Goo JM, Grenier PA, Hatabu H, Ichikado K, Im JG, Johkoh T, Lee KN, Lynch DA, Noma S, Song JW, Sakai F, Sugiyama Y; Study Group of Diffuse Interstitial Lung Disease in Japan.	Inter-observer agreement in identifying traction bronchiectasis on computed tomography: its improvement with the use of the additional criteria for chronic fibrosing interstitial pneumonia.	Jpn J Radiol	37(11)	773-780	2019

Tazawa R, Ueda T, Abe M, Tatsumi K, Eda R, Kondoh S, Morimoto K, Tanaka T, Yamaguchi E, Takahashi A, Oda M, Ishii H, Izumi S, Sugiyama H, Nakagawa A, Tomii K, Suzuki M, Konno S, Ohkouchi S, Tode N, Handa T, Hirai T, Inoue Y, Arai T, Asakawa K, Sakagami T, Hashimoto A, Tanaka T, Takada T, Mikami A, Kitamura N, Nakata K.	Inhaled GM-CSF for Pulmonary Alveolar Proteinosis.	N Engl J Med	381 (10)	923-932	2019
Song JW, Ogura T, Inoue Y, Xu Z, Quaresma M, Stowasser S, Stansen W, Crestani B	Long-term treatment with nintedanib in Asian patients with idiopathic pulmonary fibrosis: Results from INPULSIS®-ON.	Respirology		doi: 10.1111/rresp.13647	2019
Flaherty KR, Wells AU, Cottin V, Devaraj A, Walsh SLF, Inoue Y, Richeldi L, Kolb M, Tetzlaff K, Stowasser S, Coeck C, Clerisme-Beaty E, Rosenstock B, Quaresma M, Haeufel T, Goeldner RG, Schlenker-Herceg R, Brown KK; INBUILD Trial Investigators.	Nintedanib in Progressive Fibrosing Interstitial Lung Diseases.	N Engl J Med	381 (18)	1718-1727	2019
Arai T, Kida H, Ogata Y, Marumo S, Matsuoka H, Gohma I, Yamamoto S, Mori M, Sugimoto C, Tachibana K, Akira M, Edahiro R, Hamasaki T, Inoue Y; Osaka Acute Exacerbation of Interstitial Pneumonia Research Group.	Recombinant thrombomodulin for acute exacerbation in idiopathic interstitial pneumonias.	Respirology	24(7)	658-666	2019

Gafoor K, Patel S, Girvin F, Gupta N, Naidich D, Machnicki S, Brown KK, Mehta A, Husta B, Ryu JH, Sarosi GA, Franquet T, Verschakelen J, Johkoh T, Travis W, Raouf S.	Cavitary Lung Diseases: A Clinical-Radiologic Algorithmic Approach	Chest	153	1443-1465	2018
Hirano C, Ohshimo S, Horimasu Y, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Kohno N, Komoto D, Awai K, Shime N, Bonella F, Guzman J, Kühl H, Costabel U, Hattori N.	Baseline High-Resolution CT Findings Predict Acute Exacerbation of Idiopathic Pulmonary Fibrosis: German and Japanese Cohort Study.	J Clin Med.	24	E2069	2019
Izumi Y, Nakashima T, Masuda T, Shioya S, Fukuhara K, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Miyamoto S, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N.	Suplatast tosilate reduces radiation-induced lung injury in mice through suppression of oxidative stress.	Free Radic Biol Med.	136	52-59	2019
Nakanishi Y, Masuda T, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Nakashima T, Miyamoto S, Tsutani Y, Iwamoto H, Fujitaka K, Miyata Y, Hamada H, Okada M, Hattori N.	Pre-existing interstitial lung abnormalities are risk factors for immune checkpoint inhibitor-induced interstitial lung disease in non-small cell lung cancer.	Respir Investig.	57	451-459	2019
Nakao S, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Masuda T, Miyamoto S, Nakashima T, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N.	Chemotherapy-associated Acute Exacerbation of Interstitial Lung Disease Shortens Survival Especially in Small Cell Lung Cancer.	Anticancer Res.	39	5725-5731	2019
Nakashima T, Liu T, Hu B, Wu Z, Ullenbruch M, Omori K, Ding L, Hattori N, Phan SH.	Role of B7H3/IL-33 Signaling in Pulmonary Fibrosis-induced Profibrogenic Alterations in Bone Marrow.	Am J Respir Crit Care Med.	200	1032-1044	2019

Shioya S, Masuda T, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Nakashima T, Miyamoto S, Senoo T, Iwamoto H, Ohshimo S, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N.	Comparison of anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibody-related and idiopathic non-specific interstitial pneumonia.	Respir Med.	152	44-50	2019
Takao S, Masuda T, Yamaguchi K, Sakamoto S, Horimasu Y, Nakashima T, Miyamoto S, Iwamoto H, Fujitaka K, Hamada H, Hattori N.	High preoperative C-reactive protein level is a risk factor for acute exacerbation of interstitial lung disease after non-pulmonary surgery.	Medicine (Baltimore)	98	e14296	2019
Watanabe M, Horimasu Y, Iwamoto H, Yamaguchi K, Sakamoto S, Masuda T, Nakashima T, Miyamoto S, Ohshimo S, Fujitaka K, Hamada H, Kohno N, Hattori N.	C-C Motif Chemokine Ligand 15 May Be a Useful Biomarker for Predicting the Prognosis of Patients with Chronic Hypersensitivity Pneumonitis.	Respiration	98	212-220	2019
Sato S, Shinohara S, Hayashi S, Morizumi S, Abe S, Okazaki H, Chen Y, Goto H, Aono Y, Ogawa H, Koyama K, Nishimura H, Kawano H, Toyoda Y, Uehara H, Nishioka Y	Anti-fibrotic efficacy of nintedanib in pulmonary fibrosis via the inhibition of fibrocyte activity	Respir Res	18 (1)	172	2017
Kakiuchi S, Hanibuchi M, Tezuka T, Saijo A, Otsuka K, Sakaguchi S, Toyoda Y, Goto H, Kawano H, Azuma M, Ogushi F, Nishioka Y	Analysis of acute exacerbation of interstitial lung disease associated with chemotherapy in patients with lung cancer: a feasibility of S-1.	Respir Investig	55 (2)	145-152	2017
Maher TM, Stowasser S, Nishioka Y, White ES, Cottin V, Noth I, Selman M, Blahova Z, Wachtlin D, Diefenbach C, Jenkins RG	Investigating the effects of nintedanib on biomarkers of extracellular matrix turnover in patients with IPF: design of the randomised placebo-controlled INMARKRtrial.	BMJ Open Respir Res	5 (1)	e000325	2018

Hanibuchi M, Kakiuchi S, Atagi S, Ogushi F, Shimizu E, Haku T, Toyoda Y, Azuma M, Kondo M, Kawano H, Otsuka K, Sakaguchi S, Nokihara H, Goto H, Nishioka Y	A multicenter, open-label, phase II trial of S-1 plus carboplatin in advanced non-small cell lung cancer patients with interstitial lung disease.	Lung Cancer	125	93-99	2018
Takezaki A, Tsukumo SI, Setoguchi Y, Ledford JG, Goto H, Hosomichi K, Uehara H, Nishioka Y, Yasutomo K	A homozygous SFTPA1 mutation drives necroptosis of type II alveolar epithelial cells in patients with idiopathic pulmonary fibrosis.	J Exp Med	216 (12)	2724-2735	2019
Maher TM, Stowasser S, Nishioka Y, White ES, Cottin V, Noth I, Selman M, Rohr KB, Michael A, Ittrich C, Diefenbach C, Jenkins RG	Biomarkers of extracellular matrix turnover in patients with idiopathic pulmonary fibrosis given nintedanib(INMARK study): a randomised, placebo-controlled study.	Lancet Respir Med	7 (9)	771-779	2019
Okazaki H, Sato S, Koyama K, Morizumi S, Abe S, Azuma M, Chen Y, Goto H, Aono Y, Ogawa H, Kagawa K, Nishimura H, Kawano H, Toyoda Y, Uehara H, Kouji H, Nishioka Y	The novel inhibitor PRI-724 for Wnt/ -catenin/CBP signaling ameliorates bleomycin-induced pulmonary fibrosis in mice.	Exp Lung Res	45 (7)	188-199	2019
Toyoda Y, Koyama K, Kawano H, Nishimura H, Kagawa K, Morizumi S, Naito N, Sato S, Yamashita Y, Takahashi N, Goto H, Azuma M, Nishioka Y	Clinical features of interstitial pneumonia associated with systemic lupus erythematosus.	Respir Investig	57 (5)	435-443	2019
Saijo A, Hanibuchi M, Ogino H, Otsuka K, Goto H, Nokihara H, Nishioka Y	Paclitaxel for relapsed small-cell lung cancer patients with idiopathic interstitial pneumonias.	Mol Clin Oncol	10 (5)	541-546	2019

Ueda S, Murakami T, Ogino H, Matsuura M, Tamaki M, Kishi S, Hann M, Toyoda Y, Nagai K, Bando Y, Abe H, Nishioka Y, Doi T.	Systemic Sarcoidosis Presenting with Renal Involvement Caused by Various Sarcoidosis-associated Pathophysiological Conditions.	Intern Med	58 (5)	679-684	2019
Kinoshita Y, Ishii H, Kushima H, Watanabe K, Fujita M.	High-dose steroid therapy for acute respiratory distress syndrome lacking common risk factors: predictors of outcome.	Acute Medicine & Surgery	5	146-153	2018
Kinoshita Y, Watanabe K, Ishii H, Kushima H, Fujita M, Nabeshima K.	Significant increases in the density and number of lymphatic vessels in pleuroparenchymal fibroelastosis.	Histopathology	73(3)	417-427	2018
Ishii H, Kushima H, Kinoshita Y, Fujita M, Watanabe K.	The serum KL-6 levels in untreated idiopathic pulmonary fibrosis can naturally decline in association with disease progression.	Clin Respir J	12(9)	2411-2418	2018
Kinoshita Y, Watanabe K, Ishii H, Kushima H, Hamasaki M, Fujita M, Nabeshima K.	Pleuroparenchymal fibroelastosis as a histological background of autoimmune diseases.	Virchows Arch	474(1)	97-104	2019